

千葉県商工会議所連合会
千葉県商工会連合会
共催



中小企業人材採用・魅力発信サポート事業
～千葉県補助事業～
2024(令和6)年度

千葉県採用力向上 サポートプロジェクト 事業報告書

2024
9TH

一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
中小企業人材採用サポートグループ



採用力向上 参加・登録無料
サポートプロジェクト

千葉県商工会議所連合会・千葉県商工会連合会



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん



1. リクルーター養成ゼミ

本プロジェクトの中心的プログラムである「リクルーター養成ゼミ」を、今年度も千葉クラスと柏クラスの2クラスで実施した。企業の採用担当者同士が課題を共有しながら学ぶ体験型学習（アクティブ・ラーニング）を採用し、組織活性化にもつながる課題解決型の取り組みを実践。その中で、自社ならではの魅力を発掘し、言語化。「採用」のみならず「育成」「定着」のスキル向上を目指した。また、実際に学生・生徒に対し自社PRプレゼン発表に挑戦し、実践的な経験を積みながら、自社の採用活動の改善点を見つめ直す機会とした。

実施期間 2024年7月～2025年1月
申込数 27社28名



2. 企業の魅力発信ゼミ リクルーター養成ゼミ短期集中版

例年、リクルーター養成ゼミに関して、より短期間で学べる講座のご要望をいただいており、今年度はそのニーズに応える形で全2回（1.5日）のトライアル版を実施しました。会場は千葉クラスと柏クラスの2箇所で行い、今回の内容は、自社のPRポイントを深掘りし、強みを明確に言語化するプロセスに重点を置きました。また、自社PR発表技術を磨くことを目的とし、さらに教育機関での発表機会を設けることで、実践的な学びの場を提供しました。

実施期間 2024年10月～11月
申込数 18社19名



3. 若手社員のためのスキルアップラボ

昨年度まで実施していた「若手社員スキルアップサポート講座」を、講師およびカリキュラムを一新しリニューアル。参加者が自身の職務や自社の魅力に気づきながら、ビジネスマインドを高める内容とした。また、若手ならではの視点を生かし、自社PRポイントの抽出にも挑戦してもらった。送り出し上司の満足度は100%となった。

実施期間 2024年7月～11月
申込数 11社20名



4. 管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミ

中小企業の管理職に求められるマネジメントスキルの向上は、若手層の育成・定着や組織の働き方改革に直結する重要な要素として、今年度も実施した。ワークや課題を通じて、個々のメンバーの価値観に寄り添ったメッセージ発信や、実業務に基づく改善計画の立案・実行に取り組んだ。また、メンタルヘルスの重要性についても深掘りし、職場の生産性向上と問題解決力の強化を目指した。送り出し上司のアンケート結果では、高い満足度が得られた。

実施期間 2024年7月～11月
申込数 6社7名



5. 採用力向上セミナー（1DAY）

「採用・育成・定着力の向上」をテーマに、5種類のセミナーを企画。対面開催を基本とし、千葉・柏・市原・八千代(商工会議所)の4会場で実施した。さらに、一部のセミナーは、オンラインでも参加可能なハイブリッド形式を取り入れ、より多様な受講スタイルに対応した。

実施期間 2024年6月～2025年2月
申込数 92社107名
参加者数 75社 87名





6. 就職情報交換会

今年度も、県内外の教育機関のキャリア支援担当者と企業の採用担当者が一堂に会し、情報交換を行う機会を例年通り提供。今年度は初めての試みとして、市原商工会議所と共催し、市原エリアの高校・大学を中心にお声がけを行い、エリア版として開催した。

実施日 高等学校向け (2024年6月21日)
大学・専修学校向け (2024年7月2日)
市原エリア版 (2024年10月11日)
参加数 企業 177社、高等学校校 28校、大学・専修学校 32校

7. 教育機関連携プログラムの企画

教育機関との連携に基づき、3つのプログラムに分けてセミナーを実施した。いずれのプログラムも共通して、学生・生徒は企業の自社PRプレゼン（5分）を聞き、その後、審査員として感想を審査フォームに入力した。参加企業には、審査フォームを基にしたレポートをフィードバックした。結果として、多くの学生・生徒から「中小企業の魅力を発見できた」との回答が寄せられた。さらに、実際に選考や内定に繋がったプログラムもあった。

◆企業の魅力発表会／リクルーター養成ゼミ受講生用（R枠）

・実施期間 2024年12月
・参加学生数 4教育機関5枠 460名
・参加企業数 21社21名

◆企業の魅力発表会／企業の魅力発信ゼミ受講生用（T枠）

・実施期間 2024年12月
・参加学生数 3教育機関6枠 191名
・参加企業数 20社21名

◆自社PR発信セミナー／リクルーター養成ゼミOBOG用（淑徳大学・J枠）

・実施期間 2024年10月・12月
・参加学生数 2教育機関5枠 117名
・参加企業数 18社19名



8. まずは飛び込め！企業の魅力を考える会

千葉経済大学との共同開発プログラムとして、学生へのインターンシップ提供と企業の認知度向上・活性化を目的として実施された。このプログラムでは、学生一人につき2社（各2日間）でのインターンシップが行われ、学生の希望やキャリアセンターの意向に基づき、企業が選定された。インターンシップは、2024年8月から9月の期間中に実施され、振り返り集合研修や「報告会準備研修（株式会社マイナビ提供）」を経て、11月9日にインターンシップ報告会が行われた。

実施期間：2024年8月～9月（夏休み期間）
参加学生数：24名 インターンシップ参加数：48名
参加企業数：11社



9. 保護者関連プログラム

時代の変化とともに、就職活動において保護者の関わりが大きくなってきていることを受けて、企業と保護者、それぞれの視点から捉えたセミナーをオンラインで開催した。

◆企業向け：「新卒採用の新たなカギ！保護者の信頼を構築するセミナー」

実施日 2025年1月23日 参加企業数 20社 22名

◆保護者・教育機関向け：「お子様の未来を考える第一歩！就職と成長を支えるためのセミナー」

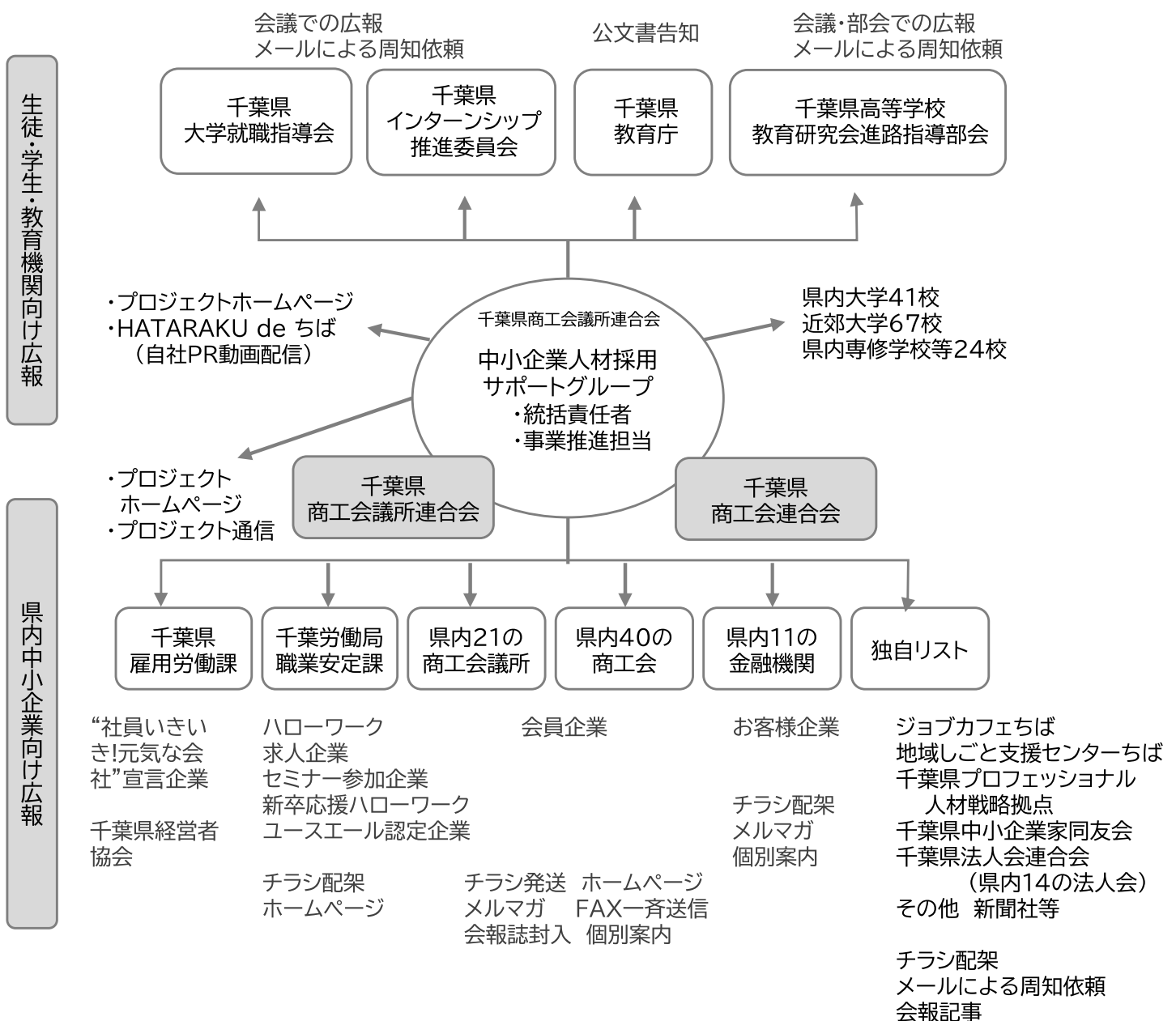
実施日 2025年2月22日 参加企業数 5社5名、参加者数 15名



1 プロジェクト概要	
プロジェクト概要と広報・連携体制	4
広報活動状況	5
登録企業数・今年度の登録企業プロフィール	6
2 リクルーター養成ゼミ	
概要	7
アンケート集計結果	8
3 企業の魅力発表会（自社PRプレゼン大会）〈R枠〉	
概要	10
参加学生アンケート集計結果	11
参加企業アンケート集計結果	12
4 企業の魅力発信ゼミ（リクルーター養成 短期集中版）	
概要	14
アンケート集計結果	15
5 企業の魅力発信ゼミ 自社PRプレゼン大会 〈T枠〉	
概要	16
参加学生アンケート集計結果	17
参加企業アンケート集計結果	18
6 リクルーター養成ゼミ ブラッシュアップ講座	
概要	19
アンケート集計結果	
7 若手社員のためのスキルアップラボ	
概要	21
アンケート集計結果	22
アンケート集計結果（成果発表大会 参加上司）	24
8 管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミ	
概要	25
アンケート集計結果	26
アンケート集計結果（成果発表大会 参加上司）	28
9 採用力向上セミナー（1DAY）	
概要	29
アンケート集計結果	30
10 保護者向けセミナーと千葉県内企業研究セミナー	
概要	32
アンケート集計結果	
11 企業向け保護者対策セミナー	
概要	34
アンケート集計結果	
12 自社PR発信セミナー/自社PRプレゼン審査会 〈J枠〉	
概要	
アンケート集計結果（淑徳大学）	36
アンケート集計結果（国際理工カレッジ）	37
13 就職情報交換会	
概要	39
アンケート集計結果	
14 まずは飛び込め！企業の魅力を考える会	
概要	
アンケート集計結果	44
15 就活に役立つセミナー	
概要	47
アンケート集計結果	
16 ワイガヤLab × リクルーター養成ゼミ	
概要	48
アンケート集計結果	
17 教育機関連携（千葉県高等学校教育研究会進路指導部会・研究協議会）	
概要	49
アンケート集計結果	
18 学内合同企業説明会の実施	50
19 橋渡し支援	50
20 HATARAKU de ちば	50
21 インターンシップ受け入れ	51
22 連携会議	51
23 周知用チラシご紹介（プロジェクト周知チラシ/就職情報交換会/セミナーチラシ等 全16種）	52

千葉県商工会議所連合会と千葉県商工会連合会が共催する「千葉県採用力向上サポートプロジェクト」は、今期で9期目を迎え、登録企業は1,000社を超える規模となっている。

今年度の事業では、プロジェクトのメイン講座であるリクルーター養成ゼミをはじめとする「ビジネススクール」を運営。その中でも、若手社員向けの「若手社員のためのスキルアップラボ」では、新たな講師を迎え、6日間のカリキュラムを通じて、若手層の意識の変化に対応できる内容へとアップデートを図った。また、教育機関担当者と採用担当者が参加する「就職情報交換会」については、これまで大学・専修学校向けに2回実施していた枠を、新たにエリア版として市原市で開催。大学・高等学校の垣根をなくし、地域密着型の形式とした。その他の教育機関連携プログラムでは、企業が学生の授業に参加し、就職や採用をテーマにディスカッションを実施。これにより、通常の就職・採用活動では見聞きできない企業と学生のリアルなギャップを実感できる機会を提供し、双方にとって有意義な連携へとつなげた。特に、授業への企業参加は、学生・生徒に向けた企業の魅力発信の場として、積極的に推進した。プロジェクト全体の施策への参加状況としては、542社の企業、78校の教育機関、そして1,127名の学生・生徒に活用され、広がりを見せている。



■千葉県採用力向上サポートプロジェクト通信

プロジェクト登録企業、各プログラム申込者に対しプロジェクト通信を配信。

配信月	配信数	主な内容
4月	2	事業のお知らせ・インターシップマッチングフェア周知
5月	4	実施予定のプログラム/就職情報交換会 周知など
6月	3	各プログラム申込案内、連携先セミナー周知など
7月	4	各プログラム申込案内、連携先セミナー周知など
8月	2	プログラム実施報告、連携先セミナー周知
9月	2	連携先セミナー周知
10月	2	連携先セミナー周知、プログラム実施報告など
11月	3	教育機関連携プログラム 見学案内、連携先セミナー周知
12月	2	実施プログラム申込案内、連携先セミナー周知
1月	2	教育機関連携プログラム 見学案内、連携先セミナー周知など
2月	2	県依頼アンケート・セミナー周知、橋渡し支援など
3月	1	プログラム周知、実施報告など

各種セミナーの募集開始など、実施するプログラムの周知策として、プロジェクトに関するお知らせをいち早く提供。

当事業の登録企業に向けてのコミュニケーションツールとして運用している。今年度の配信状況は左記の通り。

送信件数：29件

他の連携事業からのセミナー情報なども提供。

送信件数：12件

◇リクゼミOBOGグループリスト

リクルーター養成ゼミに参加し、企業の魅力発表会にチャレンジされた参加者を中心に登録。

実施する教育機関連携プログラムの案内を中心に活用

送信件数：12件

■広報活動

【チラシ配架/プログラム周知】

- ・千葉県商工労働部 “社員いきいき!元気な会社”宣言企業 メルマガ / 千葉県経営者協会 / 産振センターメルマガなど、掲載タイミングのあう日程を確認をし、掲載依頼
- ・連携会議参加機関及び関係先へのメール送信を主体とした連絡
- ・独自リスト、民間業者を利用したDM発送

【ホームページ】

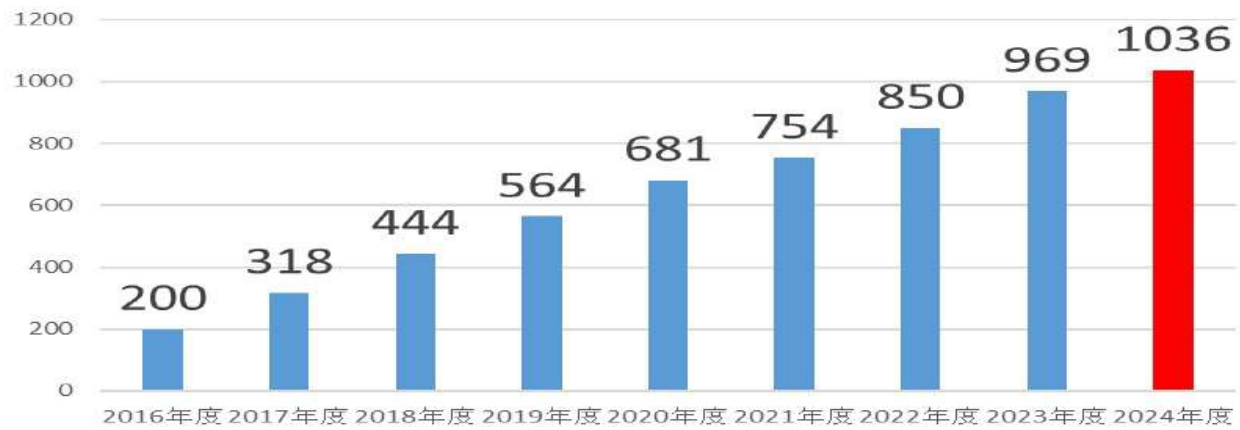
- プロジェクト本サイト <https://chiba-saiyoryoku.jp/>
プロジェクト単独ホームページを運用。活動内容の周知、報告を図り、よりタイムリーに取組内容を共有できるように更新を図っている。



- HATARAKU de ちば <https://chiba-saiyoryoku.jp/hataraku/>
教育機関連携プログラムで企業側が学生・生徒に向けて作成した自社PR動画（5分間）を掲載。授業教材としての視聴を推進した。



■プロジェクト登録企業の推移



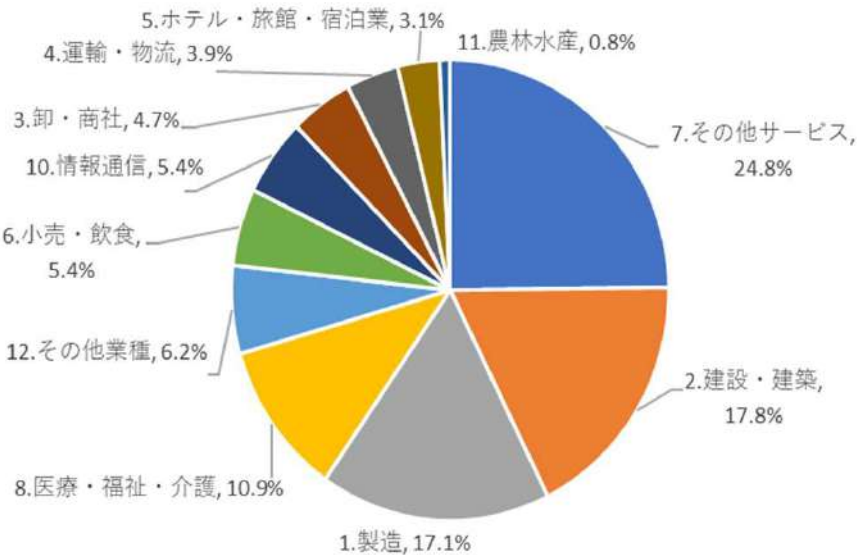
■今年度登録企業プロフィール

□プロジェクト認知ルート ※複数回答可

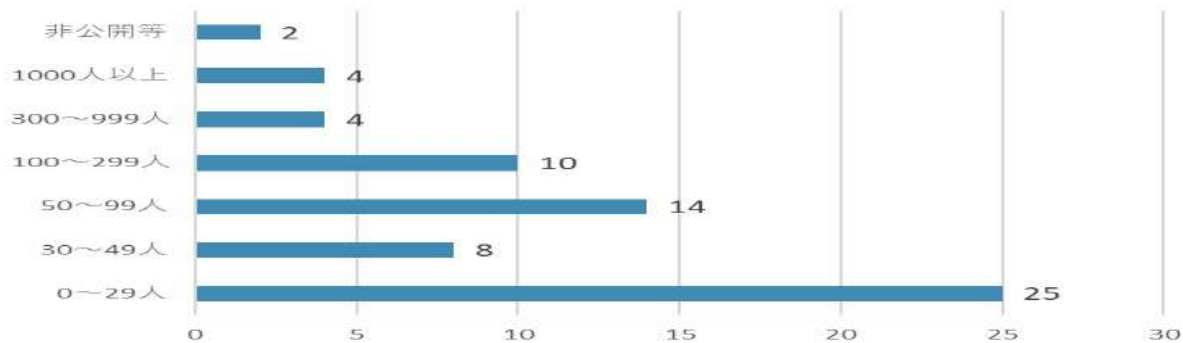
1.商工会議所・商工会からの紹介、チラシ	37	55.2%
2.千葉県商工労働部からのチラシ（“社員いきいき!元気な会社”宣言企業）	2	3.0%
3.金融機関からの紹介、チラシ	1	1.5%
4.教育機関からの紹介、チラシ	0	0.0%
5.労働局・ハローワークからの紹介、チラシ	2	3.0%
6.就労支援施設からの紹介、チラシ	0	0.0%
7.ホームページ等ネット検索	8	11.9%
8.他の企業からの紹介	2	3.0%
9.法人会からの紹介、チラシ	0	0.0%
10.Web/動画広告/DM	3	4.5%
11.採用力向上サポートプロジェクトからの案内、チラシ	9	13.4%
12.その他	6	9.0%

□業種 ※複数回答可

1.製造	22	17.1%
2.建設・建築	23	17.8%
3.卸・商社	6	4.7%
4.運輸・物流	5	3.9%
5.ホテル・旅館・宿泊業	4	3.1%
6.小売・飲食	7	5.4%
7.その他サービス	32	24.8%
8.医療・福祉・介護	14	10.9%
9.金融・保険	0	0.0%
10.情報通信	7	5.4%
11.農林水産	1	0.8%
12.その他業種	8	6.2%



□従業員規模



* 概要

- ・採用力向上サポートプロジェクトのメイン講座となるリクルーター養成ゼミを、千葉商工会議所と柏商工会議所（柏商工会議所での実施は共催）の2会場で実施した。
- ・全ての回において他社の採用担当者・講師を交えてのディスカッション・交流による体感型学習（アクティブラーニング）と、社内インタビューなど自社内での対話・共有を促す課題に取り組んでいただいた。それらの取り組みにより、自社独自の魅力を発見しながら、採用担当者に必要な「採用・育成・定着」のスキル向上を図った。
- ・7月から1月にかけて、全7回の講座を実施。また、講座プログラムの一環として実施した「企業の魅力発表会（自社PR大会）」には、21社21名（参加率75%）が参加。企業の魅力発表会の参加者アンケートも好評を博した（別ページにて詳述）。
- ・講座期間中、欠席となった受講者に対しては、講座で使用した資料・課題を提供し、事務局にて講座内容を要約した60～90分程度のオンライン補講を実施。安心して受講を継続できるようサポートを行った。
【補講実績】12社12名／4回実施

* 申込状況

全体：27社28名 千葉クラス：16社16名 柏クラス：11社12名
 参加：24社27名 千葉クラス：15社18名 柏クラス：9社9名

* 出欠状況

	1日目		2日目		3日目		4日目		5日目		6日目		7日目	
千葉クラス	7/12(金)		8/8(木)		9/5(木)		10/3(木)		10/24(木)		11/13(水)		1/15(水)	
	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数
出席予定者数	16社	16人	16社	18人	16社	18人	17社	19人	16社	18人	16社	18人	16社	18人
出席者数	12社	12人	13社	14人	14社	15人	12社	13人	13社	14人	12社	13人	12社	13人
欠席者数	4社	4人	3社	4人	2社	3人	5社	6人	3社	4人	4社	5人	4社	5人
		75.0%		77.8%		83.3%		68.4%		77.8%		72.2%		72.2%
柏クラス	7/16(火)		8/9(金)		9/4(水)		10/2(水)		10/25(金)		11/14(木)		1/14(火)	
	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数
出席予定者数	11社	12人	10社	10人	10社	10人	9社	9人	10社	10人	10社	10人	9社	10人
出席者数	9社	9人	8社	8人	8社	8人	6社	6人	6社	6人	5社	5人	6社	6人
欠席者数	2社	3人	2社	2人	2社	2人	3社	3人	4社	4人	5社	5人	3社	4人
		75.0%		80.0%		80.0%		66.7%		60.0%		50.0%		60.0%
2クラス合計	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数
出席予定者数	27社	28人	26社	28人	26社	28人	26社	28人	26社	28人	26社	28人	25社	28人
出席者数	21社	21人	21社	22人	22社	23人	18社	19人	19社	20人	17社	18人	18社	19人
欠席者数	6社	7人	5社	6人	4社	5人	8社	9人	7社	8人	9社	10人	7社	9人
		75.0%		78.6%		82.1%		67.9%		71.4%		64.3%		67.9%

* コンテンツ一覧

柏クラス	千葉クラス	テーマ	主なコンテンツ
7/16(火)	7/12(金)	自社にとっての良い人材とは？	コミュニケーション研修 モチベーションリソース
8/9(金)	8/8(木)	自社の魅力を再確認します！	アイデアの発想法(100本ノック) 価値マネジメント&3C分析
9/4(水)	9/5(木)	採用・育成課題を明確にできていますか？	ペーパータワーク PDCAサイクル トヨタの業務改善手法
10/2(水)	10/3(木)	会社の魅力を伝えるツールを作成します	リファラル採用の解説 リフレーミング
10/25(金)	10/24(木)	応募者に響く、PRができていますか？	学生の最新事情の解説 プレゼンテーション研修
11/14(木)	11/13(水)	自社ファンにする面接ができていますか？	面接でのヒアリングスキル コンピテンシー面接
12/09(月)・12/16(月)・12/18(水)・ 12/19(木)・12/20(金)		企業の魅力発表会(自社PRプレゼン大会) メッセージが学生に届くか検証できます！	学生・生徒の前で準備した会社PR原稿(プレゼン骨子シート)に基づいて、会社PRを実施。 学生からPRに対する評価をもらいます。評価はレポートにしてフィードバックします。
1/14(火)	1/15(水)	学生のフィードバックから自社の魅力を再構築	ジョハリの窓 「会社PR分析シート」

■ 参加満足度

満足度	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	平均	全体を通して
1. 大変満足	57.1%	52.4%	47.6%	44.4%	83.3%	42.9%	94.7%	60.4%	94.7%
2. 少し満足	38.1%	38.1%	47.6%	55.6%	16.7%	42.9%	5.3%	34.9%	5.3%
3. どちらでもない	4.8%	9.5%	4.8%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	3.7%	0.0%
4. 少し不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	1.0%	0.0%
5. 大いに不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ 講座毎・理解度

理 解 度	このセミナーの意義	第1回		第2回	第3回		第4回	第5回		第6回		第7回	平 均
		メンバーとの距離感の詰め方「自己紹介ゲーム」	個々の社員のモチベーションリソースを理解する重要性	「マネジメントの変遷」及び「ホワイトスペース」に関する説明	PDCAサイクルのCheckの重要性	健全なPDCAサイクルを回すポイント	“言葉を磨く”重要性	プレゼン(会社PR)を実施する際の注意点	会社説明・選考を通して動機形成する重要性	ヘルピング面接に必要な技術(「反射」・「直感」など)の解説	「コンピテンシー面接」の解説	第三者評価の重要性と活用方法	
1. 大変理解できた	57.1%	42.9%	52.4%	19.0%	71.4%	23.8%	55.6%	66.7%	38.9%	50.0%	42.9%	84.2%	50.4%
2. 少し理解できた	28.6%	52.4%	42.9%	57.1%	19.0%	52.4%	22.2%	33.3%	55.6%	50.0%	50.0%	15.8%	39.9%
3. どちらでもない	14.3%	0.0%	4.8%	9.5%	4.8%	19.0%	16.7%	0.0%	5.6%	0.0%	7.1%	0.0%	6.8%
4. あまりわからなかった	0.0%	4.8%	0.0%	14.3%	4.8%	4.8%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%
5. 全く分からなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ 事前課題実施の可能性

事前課題の実施の可能性	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	平 均
	「自社で活躍する人物タイプを設定する」	「現場スタッフとの対話を通じて、会社の魅力をまとめる」	「採用・定着の実態を調査して課題点を数値化する」	「会社の魅力情報シートを作成する」	「自社をPRする5分間のプレゼンの準備をする」	
1. 十分可能	14.3%	4.8%	14.3%	5.6%	22.2%	12.2%
2. おそらく可能	47.6%	28.6%	28.6%	55.6%	50.0%	42.1%
3. どちらでもない	0.0%	19.0%	19.0%	22.2%	11.1%	14.3%
4. 少し不安	33.3%	42.9%	14.3%	5.6%	11.1%	21.4%
5. おそらく不可能	4.8%	4.8%	23.8%	11.1%	5.6%	10.0%

■ 課題の実施状況

事前課題の実施	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	平 均
	「自社で活躍する人物タイプを設定する」	「現場スタッフとの対話を通じて、会社の魅力をまとめる」	「採用・定着の実態を調査して課題点を数値化する」	「会社の魅力情報シートを作成する」	「自社をPRする5分間のプレゼンを作成する」	
1. 十分実施できた	14.3%	4.8%	11.1%	11.1%	21.4%	12.5%
2. 少し実施できた	52.4%	47.6%	44.4%	50.0%	50.0%	48.9%
3. どちらでもない	19.0%	19.0%	5.6%	11.1%	7.1%	12.4%
4. あまりできなかった	4.8%	14.3%	16.7%	16.7%	21.4%	14.8%
5. 全くできなかった	9.5%	14.3%	22.2%	11.1%	0.0%	11.4%

■ コンテンツの役立ち度

役立ち度合い	第2回		第3回		第4回		第5回		第6回		平 均
	グループでの振り返りの共有での、新しい気づきや学び	「自社で活躍する人物タイプを設定する」	グループでの振り返りの共有での、新しい気づきや学び	「現場スタッフとの対話を通じて会社の魅力をまとめる」	グループでの振り返りの共有での、新しい気づきや学び	「採用・定着の実態を調査して課題点を数値化する」	グループでの振り返りの共有での、新しい気づきや学び	「会社の魅力情報シートを作成する」	グループでの振り返りの共有での、新しい気づきや学び	「自社をPRするプレゼン技術」	
1. 大変役立つ	61.9%	52.4%	57.1%	47.6%	61.1%	77.8%	94.4%	61.1%	92.9%	78.6%	68.5%
2. 少し役立つ	38.1%	42.9%	28.6%	33.3%	27.8%	16.7%	5.6%	38.9%	7.1%	21.4%	26.0%
3. どちらでもない	0.0%	4.8%	14.3%	19.0%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%
4. あまり役立たない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
5. 全く役立たない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■リクルーター養成ゼミ・最終日アンケートで寄せられたコメントより抜粋

- ・短い間でしたがお世話になりました。また、機会がありましたらよろしくお願いします。ありがとうございました。
- ・関係者の方々には心から感謝申し上げます。気持ちが重くなる時はありましたが運営さまの定期メールで何とか持ちこたえました。
- ・七ヶ月にわたって本当にお世話になりました。まさか自分が採用活動に携わるとは思っていなかったで、とても良い勉強をさせていただきました。これが新たなスタートだと思うので、学んだことを少しずつでも進めて行きたいと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました！
- ・半年間なかなかアンケートが出せないような私でしたがお世話になりありがとうございました。たくさんの気づきと学びを頂きました。この講座を通して、私自身が会社の魅力になるという新たな目標に出会いました。7月にキャリアコンサルタントの試験を受けます。これからも何かお手伝いできることや、研修の機会がございましたら喜んで参加させていただきたいと思いますので（アンケートも頑張って早く出します！）お声掛けください。本当にありがとうございました。

■参加者の成長実感・お勧め度

○成長実感について

- ・採用活動について深く考える機会が多くなったリクルーターとしての意識が高まったように感じる。
- ・前職での採用活動は、感覚的に行っていたことがよく分かりました。段々と、戦略的に行おうとする習慣がついたのではと思います。
- ・自分の引き出しの量が多くなったところや採用に対する考え方が変わったので
- ・研修も採用活動も受け身でやっていましたが、積極的に関与することや相手の視点の意識するようになった
- ・元々キャリアコンには少しだけ興味があったのですが、ゼミを通してよりその気持ちが強くなり取得に向けて動き始めたこと。通常業務の中での課題取組でスケジューリングが厳しい時もあったけど、課題は避けて通れないのでスケジュール管理に今まで以上に気を使い、時間の使い方の見直しにもなった

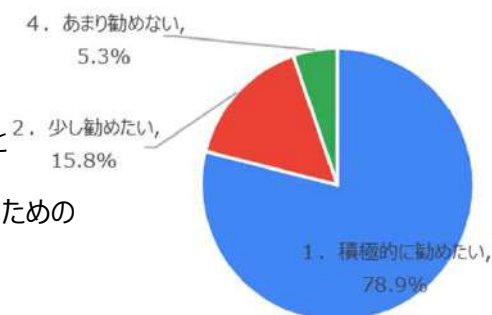


○上司や周囲の人から受講前よりも成長したと言われるポイントがあればお聞かせください。

- ・部長「○○さんにこの研修に参加してもらってよかった。想定以上の成長を遂げて帰ってきてくれた」社長「素晴らしい成果。是非社内に展開してもらい、その姿勢を組織文化まで昇華させていただきたい。期待しかありません」以上の言葉をもらえました。
- ・採用コストと研修コストの意識がかわった。採用活動もただすればよいのではなく、相手に興味を持たせマッチングするように試行錯誤するようになった。
- ・課題取組前にはセミナーの内容報告をし、取組後にもやってきたことを報告する時間を設ける事により、ゼミだけではなく採用に関する話なども発展して話していたので、情報共有の時間を作ることが出来た。また発表会後の学生の反応の方向をしたら、早速幹部会で方向をしてくださった。

○参加者からのお勧めコメント

- ・どこでもよく言われているような内容ではなく、中小企業に合わせた内容をやってくださる。
- ・採用活動は単なる人集めではなく、自分の成長さらには、会社の成長を促すことである。そのために研修を受けるべきと薦める
- ・最初はめんどくさいと思うかもしれないが、採用だけでなく社会人として成長できるためのスキルを教えられるから是非参加してほしい
- ・課題は大変だけど、ゴールである発表会が出来るという体験は本当に貴重。そして何より他社交流が出来て、情報交換も沢山出来る！



＊ 概要

- ・リクルーター養成ゼミの実践プログラムとなる「企業の魅力発表会」（自社PRプレゼン大会）を、昨年度に引き続き、4教育機関5枠の授業連携で実施した。参加企業は計21社21名となった。
- ・プロジェクトで取り組んでいる教員機関連携プログラムの様子をお伝えする目的もあり、見学企業も募集。見学企業は累計40社49名となった。
- ・学生・生徒は、事務局ガイダンス後に3～5社の自社PRプレゼンテーションを見た後、審査フォームへ感想を入力回答する。プレゼン終了後は、学生と参加企業との「公開質問会」を実施。学生からは「一番辞めたい・つらいと思った瞬間はいつですか」など、会社の実際の様子が分かる質問が挙がった。
- ・学生参加アンケートの回答数417名（参加学生・生徒数460名／回収率90.7%）と多くの学生・生徒から回答を得ることが出来た。また回答内容からは、会の実施が、学生にとって県内中小企業の知名度上昇と魅力の発見につながった様子がうかがえた。
- ・参加企業へは学生評価集計を分析結果報告書として提供。リクルーター養成ゼミの最終回にて、報告書を用いて講師と他社採用者とともに良かった点・改良すべき点を振り返る時間を持った。
- ・千葉経済大学では大学側からのご要望もあり、昨年度に続き校内外一般学生に向けた周知も実施。

＊ 各教育機関毎の参加状況

	登壇枠	教育機関名	参加企業数		実施日	参加学生数	参加学生 アンケート 回収枚数	学生審査 フォーム 回収枚数	見学企業数	
			社数	人数					社数	人数
1	R1	千葉経済大学	5社	5名	12/09(月)	44名	42名	203名	9社	11名
2	R2	麗澤大学	5社	5名	12/16(月)	82名	66名	361名	5社	5名
3	R3	敬愛大学	4社	4名	12/18(水)	24名	24名	94名	11社	13名
4	R4	千葉商業高等学校	3社	3名	12/19(木)	290名	267名	818名	10社	13名
5	R5	敬愛大学	4社	4名	12/20(金)	20名	18名	75名	5社	7名
合計			21社	21名		460名	417名	1551名	40社	49名

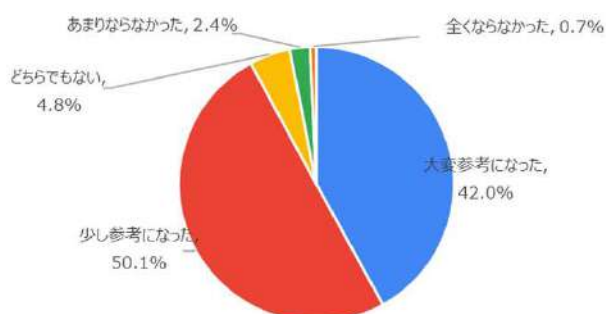
＊登壇企業（登壇枠毎）

R1	株式会社つばめ農園	R4	ALSOK千葉株式会社
	ノザキ建工株式会社		天伸株式会社
	株式会社食研		大阪富士工業株式会社
	有限会社フジテクノ	R5	三輝工業株式会社
	株式会社千葉パワーテクノ		株式会社ダイニッセイ
R2	千葉窯業株式会社		株式会社サンデンサービス
	株式会社ダイエックス		株式会社山口プレスセンター
	武市薬局株式会社		
	株式会社三和テレム		
	株式会社ソード		
R3	株式会社イウォレ京成		
	明正工業株式会社		
	三輝工業株式会社		
	有限会社菊屋		

3.企業の魅力発表会（自社PRプレゼン大会）〈R枠〉 アンケート（学生）

参加者アンケート：学生

Q1.各社の企業プレゼンを聞いて、今後の就職活動に参考になりましたか？

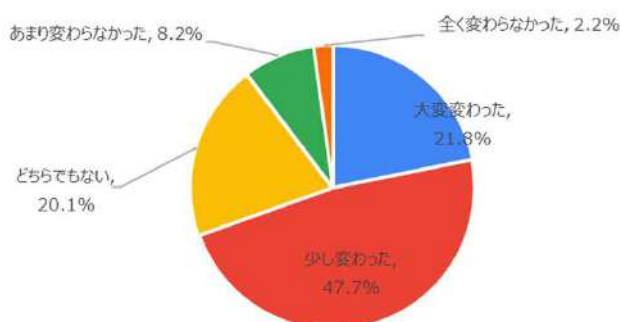


	計	
大変参考になった	175	42.0%
少し参考になった	209	50.1%
どちらでもない	20	4.8%
あまりならなかった	10	2.4%
全くならなかった	3	0.7%

- ・ 今後自分が働いた時のことを想像しやすくなった。
- ・ 就職に必要なことやスキル、考え方などが分かった。また、企業ごとの魅力が伝わり、就職先を選ぶ一つの基準にもなった。
- ・ 企業の説明だけでなく、その人の過去の経歴などを話して頂いたことにより自分の将来設計も出来やすくなったと思ったから。
- ・ 就職活動に憂鬱なイメージを持っていたが、自分の世界を広げているような気持ちで楽しかった。就職活動にプラスのイメージができた
- ・ 各企業の独自の強みがあって興味が湧きました。今日のように興味が湧く企業がたくさんあると思うので、就職活動は業種問わず幅広くしようと思います。

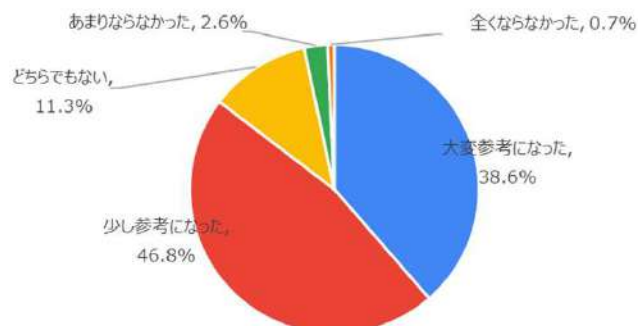
Q2.各社の企業プレゼンを聞いて、中小企業のイメージが変わりましたか？

	計	
大変変わった	91	21.8%
少し変わった	199	47.7%
どちらでもない	84	20.1%
あまり変わらなかった	34	8.2%
全く変わらなかった	9	2.2%



- ・ どこも気軽にというような雰囲気があったのが意外でした。
- ・ 名前を知っている企業だからいい企業、名前を知らないからダメな企業ではないと知れた
- ・ イメージとしては大企業より劣ってるものというイメージがあったが、中小であるからこそそのメリットもあるのだと感じたから
- ・ 自身のリサーチ不足もあるが、中小と一言でまとめても色々な業種、職種があることがわかった
- ・ そもそもイメージを明確に持っていなかったため新しく知れたという感じ

Q3.企業との公開質問会は、今後の就職活動の参考になりましたか？



	計	
大変参考になった	161	38.6%
少し参考になった	195	46.8%
どちらでもない	47	11.3%
あまりならなかった	11	2.6%
全くならなかった	3	0.7%

- ・ どの会社にも入る上でコミュニケーション力を高めることや、指示待ちでなく、自分から率先することができること、素直な心を持つこと等が必要だと知ることができたから。
- ・ 自主的に参加するのは難しいと感じることが多かったのととても良い機会だと感じた。
- ・ 質問に対して、聞きたいことを回答してくれたのでとても参考になった。
- ・ 就活では聞けないような穏やかな雰囲気で質問がしやすかったです。

3.企業の魅力発表会（自社PRプレゼン大会）〈R枠〉アンケート（学生・企業）

Q4. 全体を通じてのご感想を教えてください。

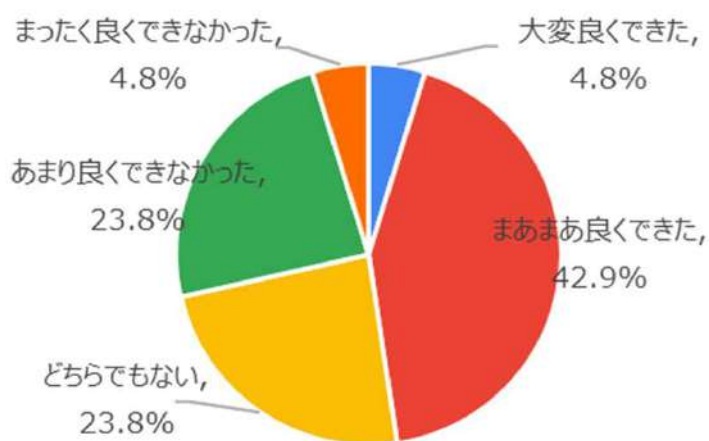
- ・これからも続けていくべき企画だと考える！
- ・質問をフォームに送ってもらう形にしたら質問ももっと増えるんじゃないかと思った。
- ・このような機会がなければ、何も知らずに選択肢にもならなかったと思う。もっと話を聞きたい企業の説明を実際に聞きにいける案内があるのは嬉しい。
- ・企業の魅力発表会全体は非常に興味深い内容でした。各社のビジョンやミッション、取り組みについて詳しく知ることができ、将来のキャリアに対する自分の考えを深めることができました。
- ・テンポがよくどんな地域企業があるかを知るきっかけになったので、良い経験をさせてもらったと思います。
- ・絶妙に少し短いだけの説明の時間で他に何の事業があるのかや詳しい内容を知りたいなと思える発表形式が良かったと感じた。



参加者アンケート：企業

問1：プレゼンについてお聞かせください。ご自身の意見として素直にお答えください。

大変良くできた	1	4.8%
まあまあ良くできた	9	42.9%
どちらでもない	5	23.8%
あまり良くできなかった	5	23.8%
まったく良くできなかった	1	4.8%



- ・内容はともかくとして、練習通り限られた与えられた時間をフルに活用できたため
- ・「誰かに刺さる」というより普通のプレゼン内容になってしまいましたが、インパクトはあるプレゼンになったと思うため。
- ・期限ギリギリに内容を変更し、本番前日に練習した時には9分になってしまい、不安でしかありませんでしたが、直前に資料を入れ替えてもらい、それでもオーバーしてしまいましたが、伝わったかは別として伝えたい事は伝えられたかなと思いました。
- ・緊張で声が上ずってしまったこと、話すスピードが速くなってしまったこと、女子の少なさに当日プレゼン内容に少しアレンジを加えたが物足りなかったこと
- ・発表になると覚えたと思ったことも言葉が出なくなってしまい、最初から書いたものを見てやればと後悔した。人前で話すことや、話し合いの中で発言を増やしたい。

問2.全体を通して、ご感想はいかがでしたでしょうか？

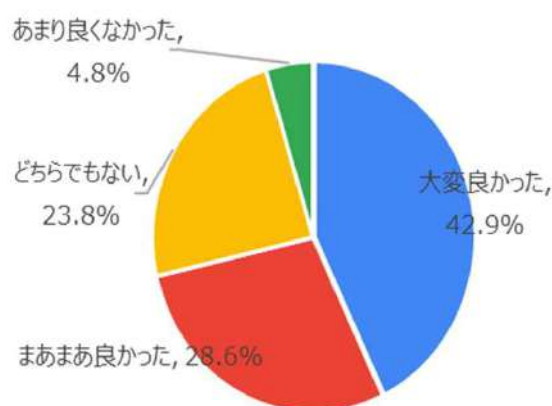


大変有意義だった	16	76.2%
まあまあ有意義だった	4	19.0%
どちらでもない	1	4.8%
あまり有意義ではなかった	0	0.0%
まったく有意義ではなかった	0	0.0%

- ・ 高校生に話を聞いてもらう貴重な経験ができた。
- ・ 学生さんの聞いてくれる姿勢が素晴らしいと感じた
- ・ キーワードを探し、インパクトを与えるプレゼンを今後も活用したいと思うため
- ・ 他のプレゼンを見て自分とはまた違う視点からプレゼンをしていて勉強になった。
- ・ 他社のプレゼンを聞くことで自分の改善方法やプレゼン方法がとても勉強になった

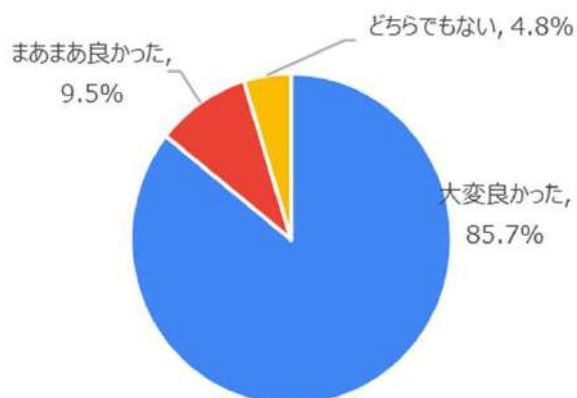
問3：公開質問会の感想をお聞かせください。

大変良かった	9	42.9%
まあまあ良かった	6	28.6%
どちらでもない	5	23.8%
あまり良くなかった	1	4.8%
まったく良くなかった	0	0.0%



- ・ 学生さんと直接の意見交換ができた
- ・ 時間が限られてしまっていたため、後で質問をメール等で受けるなどゆっくり考えて意見交換できればなおよいと思いました。
- ・ プレゼン内容があまり良くなかったと思っていたが、学生から質問が来たので、何かしら意識させるメッセージが残せたと感じた。
- ・ 学生さんからの公開質問は身構えてしまったが、ソフトな質問で安心しました。過去の質問事例を事前に教えていただければ、さらに良かったかもしれません。
- ・ 学校ごとに生徒（学生）さんの主体性に差があることを強く感じました。名指しで多くの質問がいただけたことはターゲットは違えど印象に残ったのかな？と嬉しく思いました。中には辛辣なご意見もありましたので社内でも検討したいと思います。

問4.今回の企画参加に関して、事務局の運営、対応はいかがでしたか？



大変良かった	18	85.7%
まあまあ良かった	2	9.5%
どちらでもない	1	4.8%
あまり良くなかった	0	0.0%
まったく良くなかった	0	0.0%

- ・ 学生と企業の両方の立場に立って、きめ細かい運営をしていただいていることがよく伝わりました。このような機会を与えていただいたことに、私のみでなく社長以下みな感謝しております。今回は本当にありがとうございました。
- ・ 今回は貴重な場面でお声がけいただき、大変感謝しております。
- ・ 運営一同が心強い存在で、プレゼン前の緊張をほぐしてくれました。いろいろとありがとうございます。

- * 概要
- 前年度までに多く寄せられていた「採用担当者向けの短期集中講座を開催してほしい」との企業からの要望を受け、今年度初のプログラムとして実施。自社PR発信に特化した全2回（1.5日）、リクルーター養成ゼミの短期集中型トライアル版として、千葉クラスと柏クラスの2会場にて実施した。
 - 講師に若手講座の村山寛樹氏(株式会社ライフデザインラボ)を迎え、「自社の魅力抽出→資料作成→プレゼン実践トレーニング→他社からのフィードバックを元に改善→教育機関にて本番」と、採用担当者にとっては学びを実践として体験するプログラムとなった。さらに、講座の各プロセスにおいて他社の採用担当・講師を交えてのグループディスカッションを取り入れ、受講者自身の気づきにより学びを深め、自社独自の魅力の発見を促す講座形式とした。
 - 2日間共に参加企業満足度は100%。特にプレゼン習得度については高い評価をいただいた。
- * 対象者：県内中小企業の採用担当者、責任者

- * 申込状況
- 全体：18社19名

千葉クラス：10社11名

柏クラス：8社8名

参加：17社18名

千葉クラス：10社11名

柏クラス：7社7名

- * 出席状況

千葉クラス	1日目		2日目		柏クラス	1日目		2日目	
	10/29(火)		11/22(金)			10/22(火)		11/19(火)	
	社数	人数	社数	人数		社数	人数	社数	人数
出席予定者数	10社	11人	10社	11人	出席予定者数	8社	8人	6社	6社
出席者数	10社	11人	9社	9人	出席者数	7社	7人	5社	5人
欠席者数	0社	0人	2社	2人	欠席者数	1社	1人	1社	1人
		100.0%		81.8%			87.5%		83.3%

2クラス合計	1日目		2日目	
	10/22(火)		11/19(火)	
	社数	人数	社数	人数
出席予定者数	18社	19人	16社	17人
出席者数	17社	18人	14社	14人
欠席者数	1社	1人	3社	3人
		94.7%		82.4%

- * コンテンツ一覧

	千葉クラス	柏クラス	開催時間	テーマ 提案	コンテンツ
1日目	10/29(火)	10/22(火)	10:00～16:30	効果的な自社PRのノウハウを獲得しよう！	・プレゼンの基礎とは？ ・自社PRのネタ集め ・魅力的なパワーポイントの作り方 ・効果的な話し方
2日目	11/21(木)	11/19(火)	9:30～12:30	実践！ 自社PR発表トレーニング	・制作した 自社PRの発表 ・審査員、講師からのフィードバック ・自社PRの改良と再発表
学生の前で腕試し！ 自社PR発表会+ 学生×企業 審査会・交流会	11/26(火)・11/27(水)・12/06(金)・ 12/18(水)・12/20(金)			自社PR発表会+ 学生による審査会・学生と企業の交流会 (県内大学・専門学校にて開催決定！)	・教育機関キャリア系授業枠にて 学生への 自社PR発表会 ・学生による企業PR審査結果のフィードバック

■参加満足度

セミナー全体はいかがでしたか？	第1回	第2回	平均
1. 大変満足	94.1%	78.6%	86.3%
2. 少し満足	5.9%	21.4%	13.7%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%
4. 少し不満	0.0%	0.0%	0.0%
5. 大いに不満	0.0%	0.0%	0.0%

■理解度 (第1回)

セミナー内容について、ご自身の主観で構いませんので以前より理解が深まりましたか？	
1. 大変理解が深まった	58.8%
2. 少し理解が深まった	41.2%
3. どちらでもない	0.0%
4. あまり理解が深まらなかった	0.0%
5. 全く理解が深まらなかった	0.0%

■習得度 (第2回)

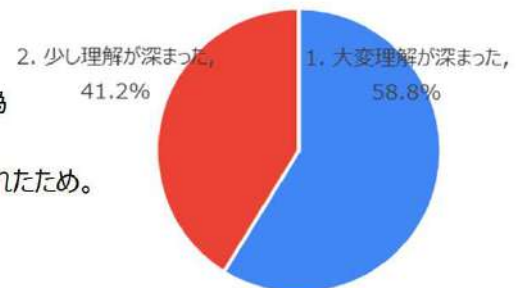
プレゼンリハーサルは、他社のプレゼン含め勉強になりましたでしょうか？	
1. 大変勉強になった	85.7%
2. 少し勉強になった	14.3%
3. どちらでもない	0.0%
4. あまり勉強にならなかった	0.0%
5. 全く勉強にならなかった	0.0%

■セミナー受講後の感想コメントより抜粋

- ・ 他社の説明も聞けるので、参考にもなりました。
- ・ 新しい課題も分かり、他企業の会社説明を聞けてためになった
- ・ 学生に何を伝えた方が良いのか具体例を挙げて詳しく解説していただけたからです。
- ・ 同規模の企業の説明会のやり方や、考え方などが知れたので非常に勉強になった。
- ・ 他社の考え、自分以外の考えを知ることができる。普段関わらない採用に関係する人と関われる機会がありがたい

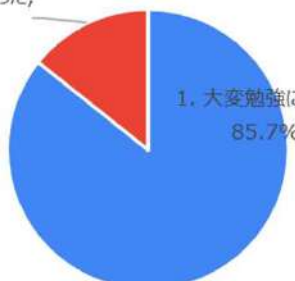
■参加者のプレゼン技術に対する理解度実感

- ・ 新しい課題が見つかり、もっと掘り下げて説明をした方がいいと思いました
- ・ なんとなく会社説明会をやっていたが、ポイントやスピードなどを改めて認識できた為
- ・ つかみの大切さ、会社の紹介ポイントを改めて考えることができた。
- ・ 実際のワークを通じて、何をオーディエンスに伝えたいかを具体化するプロセスが知れたため。
- ・ 他業種のかたの話を聞いて刺激になった。
- ・ リフレーミングやカウンタートークの重要性についてより理解が深まりました。



■プレゼンリハーサルによる成長度実感

2. 少し勉強になった,
14.3%



- ・ 企業ごとにアピールポイントが異なることがわかった。
- ・ 他社の説明を聴く機会はあまりないため、良い所も悪い所も参考になった
- ・ 他社のプレゼンとは大分違って、自社のものを見直すきっかけになったので。
- ・ 他社のプレゼンを見ないと自分と比較できないため
- ・ 改善点を言ってもらえた。ストーリー性を持たせることを学べた。



5.企業の魅力発信ゼミ 自社PRプレゼン大会 〈T枠〉

概要

* 概要

- ・今年度より開始された「企業の魅力発信ゼミ」（リクルーター養成ゼミ短期集中版）の実践プログラムとして、「自社PR発表会」（自社PRプレゼン大会）を、3つの教育機関と6つの授業枠の連携により実施した。
- ・学生・生徒は、事務局ガイダンス後に3～4社の自社PRプレゼンテーションを見た後、審査フォームへ感想を入力回答する。
- ・プレゼン終了後は、学生と参加企業との「公開質問会」を設けた。
- ・167名もの貴重な学生の生の声を得ることができた。また、回答内容からは、県内中小企業の魅力を再発見し、就労意欲の向上につながったと感じられた。
- ・参加企業へは学生評価集計を分析結果報告書として提供。

* 参加企業：延べ20社21名（14社15名）

〔内訳：企業の魅力発信ゼミ受講企業13社14名、OBOG企業は計1社1名（登壇枠調整の為）〕

* 見学企業：6社8名

* 学生参加アンケートの回答数は167名（参加学生・生徒数191名／回収率87.4%）

* 各教育機関毎の実施状況

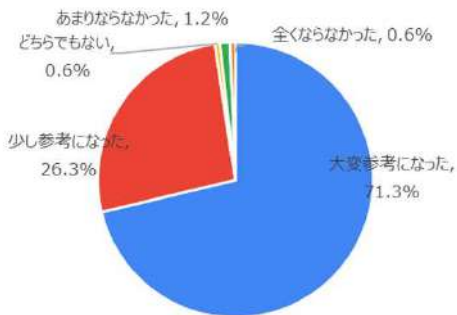
	教育機関名	参加企業数		実施日	参加学生数	参加学生 アンケート 回収枚数	学生審査 フォーム 回収枚数	見学企業数	
		社数	人数					社数	人数
1	T1	国際理工カレッジ	3社	3名	11/26(火)	24名	19名	136名	-
2	T2		3社	3名	11/26(火)	21名	19名		-
3	T3	国際理工カレッジ	3社	3名	11/27(水)	42名	36名	223名	-
4	T4		3社	3名	11/27(水)	40名	40名		-
5	T5	敬愛大学	4社	5名	12/18(水)	29名	27名	101名	-
6	T6	中央学院大学	4社	4名	12/20(金)	35名	26名	109名	6社 8名
合計		20社	21名		191名	167名	569名	6社	8名

* 登壇企業

登壇枠	発表順	企業名	登壇枠	発表順	企業名
T1・T2	1	京葉コンピューターサービス株式会社	T3・T4	1	株式会社 総合印刷新報社
	2	株式会社ソード		2	株式会社 筑紫
	3	首都圏システム開発株式会社		3	株式会社 エアリー
T5	1	アースサポート株式会社	T6	1	株式会社クオリティー
	2	株式会社伊藤工務店		2	ナガセテクノサービス株式会社
	3	コトブキテクレックス株式会社		3	株式会社タハラ
	4	セイワエレベーター株式会社		4	株式会社バイキューブシー

参加者アンケート：学生

Q1.各社の企業プレゼンを聞いて、今後の就職活動に参考になりましたか？

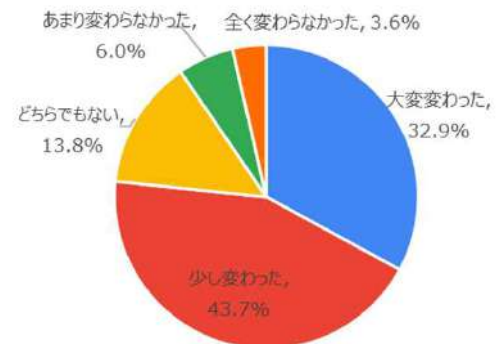


- ・面接でなにをきかれるかを答えてそのあとにどんな深掘りをされるのかがとても参考になった
- ・様々な就職先があり困惑していた為、本日の講義で皆さんのお話を聞き、具体的に想像することができました。
- ・親しみやすく話しやすい雰囲気、話してる人も同じ人間だと改めて思えてとても安心、緊張も解けました。また、正直に優しくアドバイスと言ってくれて就職活動に自信を持ってとても前向きに慣れた気がします

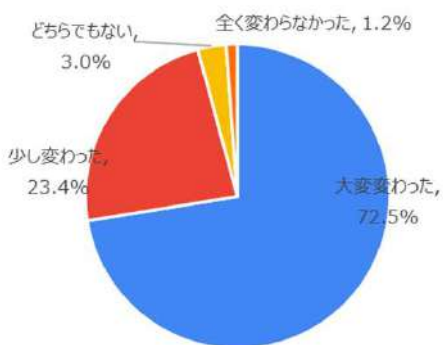
・各社の強みや価値観を知ることで、自分の目指す方向性がより明確になり、志望動機を具体的に考えるきっかけになりました。

Q2.各社の企業プレゼンを聞いて、中小企業のイメージが変わりましたか？

- ・元々の良いイメージがもっと良くなったという感じです。コロナ禍や少子高齢化で頑張っているというのがより伝わってきました。
- ・中小企業は、小規模で給与が少ないというイメージを持っていましたが、地元根付いているという点がとても強みになるなと知ることができました。
- ・それぞれの強みがあってなくてはならない企業だと改めて感じた



Q3.企業との公開質問会は、今後の就職活動の参考になりましたか？



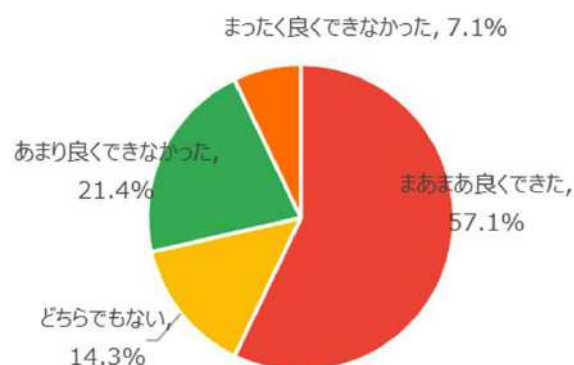
- ・実際に自己PRを聞いていただいて、アドバイスを貰えたからです。
- ・"逆質問や面接で聞かれること、インターンシップで1番見ているところなど企業の中身について知れたから"
- ・企業目線での面接事情や自己PRのアドバイスを直接聞いたのはとても貴重だったので、今後の参考にしていきたい
- ・どのような自己アピールをすべきなのか参考になった



参加者アンケート：企業

問1：プレゼンについてお聞かせください。ご自身の意見として素直にお答えください。

- ・今回、セミナーを受講したのもあり、長く話しをしていた時よりも簡潔に話せるようになりました。
- ・国際理工カレッジと同じ資料で臨んだため、内容が刺さっていない様子であった。
- ・伝えたいことは伝えられたと思うが、まだ改良の余地があると感じました。練習はしていましたが、実際に学生を前にすると緊張して時間を超過してしまったり、声量が足りないところがあった。



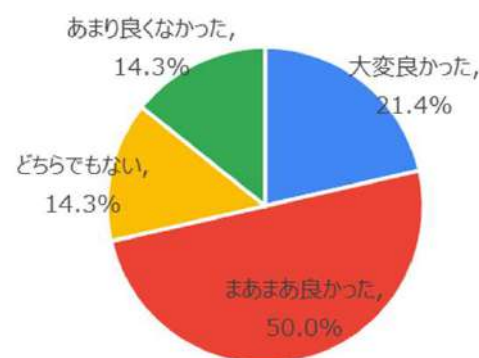
問2.全体を通して、ご感想はいかがでしたでしょうか？



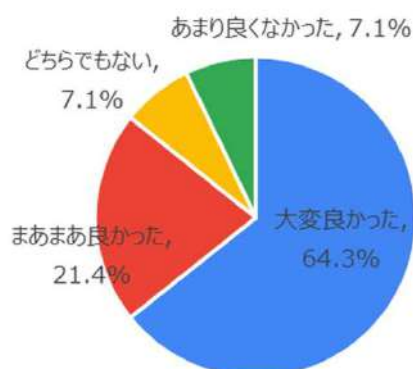
- ・これまで、他社の取り組みを聞く機会がなかったため、非常に良い機会となりました。学生からの審査結果も楽しみにしております。
- ・これから就職活動を行う学生と接すること自体大変有意義なものと感じました。学生がどんな姿勢で話を聞くのか、実際の顔色まで見ることでとても良かったです。
- ・学生さんと直接会話ができる機会がないので、貴重な経験となった。あれだけしっかりしている学生さんに来てもらうためには、私たちは相当努力しなければ。と身が引き締まりました。

問3：公開質問会の感想をお聞かせください。

- ・質問を通して、発表の先に伝えきれなかった魅力を発信できたと思います。
- ・学生の率直な悩みや疑問を聞いたことで、就活をする学生の生の声を聞いたことが非常に良かった。
- ・自分と一回り以上違う年齢の学生が何を思っているのか、というのはなかなか聞く機会がないため、非常に有意義だった。



問4.今回の企画参加に関して、事務局の運営、対応はいかがでしたか？



- ・アポイント取りや資料のリマインドなど手厚くサポートいただき大変ありがとうございました。
- ・進行がとてもスムーズで勉強になった。堅苦しくない雰囲気づくりがありがたかったです。公開質問会では私たちのフォローもいただき、今後の面接の参考になりました。

* 概要

- ・初年度（2016年）～昨年度（2023年）迄のリクルーター養成ゼミ受講生を対象とした。
- ・リクルーター養成ゼミ受講後のブラッシュアップ研修として、例年実施し、学んだ知見を社内でどのように活かしているかを「HYK研究会」と称し、取り組み事例や改善の様子を参加企業が発表。
- ・また今年度は新しい試みとして、ブレイクスルー・ミーティングを導入。2つのテーマを設定し、受講者が各自、興味のあるグループに分かれ、討議・共有を実施。
設定テーマ) ①効果の出ている求人メディア（新卒・中途・SNS）
②従業員満足度（定着率向上のための）取り組み

- 日時：11月8日（金）10：00～16：30
- 会場：千葉商工会議所 14階 第2ホール
- 申込・参加数：17社21名

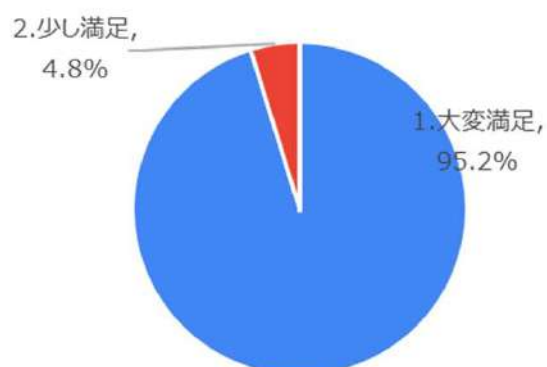


◆リクルーター養成ゼミ【ブラッシュアップ講座】 アンケート結果

・アンケート回答数：21名

Q1.本日のセミナー全体はいかがでしたか？

1.大変満足	20	95.2%
2.少し満足	1	4.8%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.少し不満	0	0.0%
5.大いに不満	0	0.0%



コメント

- ・忘れていた事のおさらいができました。
- ・多方面の方々と話せて刺激になります
- ・同じ悩みを持つ方たちのエネルギーが感じられて、久しぶりに活力が湧きました。
- ・ブラッシュアップ講座を開催していただくことで、最新情報を共有できたので、今後も継続にできれば、幸いです。
- ・研修の意義や取組についてとても参考になりました。なにより情報交換ができたのも学びになりました

Q2.人が辞めない組織活性術セミナーはいかがでしたか？（AM）

1.大変理解できた	15	75.0%
2.少し理解できた	4	20.0%
3.どちらとも言えない	1	5.0%
4.あまりならなかった	0	0.0%
5.全くならなかった	0	0.0%

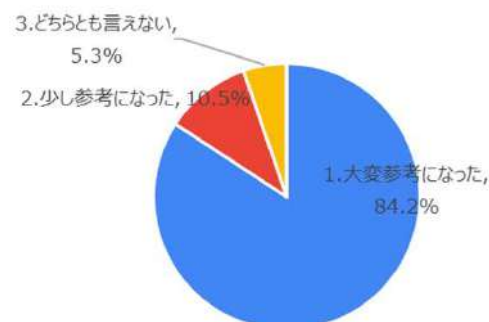


コメント

- ・悩んでいることを具体的に解説していただけた。
- ・人が辞めない 組織活性と今までの総括的に今までの情報を整理するのにとても役に立ったから。
- ・辞めないための組織改革として今の若者の考え方やマネジメントシステムについて大変詳しく知ることができた。
- ・午前中の振り返り研修は、リクゼミの第1～2回あたりに学んでいた話で思い出すことが多かったです。研修は終わるとやはり忘れてしまう、それを思い出すための時間として良い時間を過ごせました。

Q3.HYK研究会はいかがでしたか？（PM前半）

1.大変参考になった	16	84.2%
2.少し参考になった	2	10.5%
3.どちらとも言えない	1	5.3%
4.あまりならなかった	0	0.0%
5.全くなかった	0	0.0%



コメント

- ・はじめました、やめました、かえました 意識しようと思います
- ・ディスプレイ広告の活用は非常に興味があるので、調べてみようと思いました。
- ・採用に関わる方の意識改善で面接ごとの役割を決めてらっしゃることが参考になりました。
- ・組織全体を巻き込んで、熱意を持って採用活動に取り組まれている事例を伺い大変刺激になりました。

Q4.ブレクスルー・ミーティングはいかがでしたか？（PM後半）

1.大変参考になった	15	78.9%
2.少し参考になった	3	15.8%
3.どちらとも言えない	1	5.3%
4.あまりならなかった	0	0.0%
5.全くなかった	0	0.0%



コメント

- ・悩みの共有と色々なアイデアを出し合える関係ができた。
- ・すぐに取り入れられるもの、視点を変えて見えてきたものもあり、参考になりました。
- ・採用についての効果のあるメディア、媒体等について知ることが出来て良かったと思います。
- ・常識を取っ払うことが出来ず、ブレクスルーの失敗に終わりました。
新しいことをやるために囚われている常識を壊したい。

Q5.来年度以降のブラッシュアップ講座実施に向けて、ご意見をお聞かせください。（複数回答可）



Q6.最後に、このセミナーなどに関して、ご意見やご感想、ご要望などご自由にお書きください。

- ・とにかく継続してネットワークを広げられる場にしてほしい。
- ・以前受けたリクゼミの資料をまた見返そうと思いました。ありがとうございました。
- ・前半は講義の様なセミナー、後半は異業種交流会の様な今回の流れが個人的には良いなと思いました。
- ・また来年以降もブラッシュアップ講座に近い集まりがあれば、是非とも参加したいと思います。ありがとうございました。

* 概要

- ・ビジネススクールとして7月から11月までの全6回実施
- ・昨年度まで実施していた「若手社員スキルアップサポート講座」をリニューアル。講師に村山 寛樹氏（株式会社ライフデザインラボ）を迎え、自身の職務や自社の魅力に気づきながら、ビジネスマインドの向上を図る。若手層ならではの視点で、自社PRポイントの抽出にもチャレンジ頂く。
- ・最終回は上司向けに成果発表総選挙を開催。研修で習得できたこと、活用したい研修内容、抽出・整理した会社の魅力などを発表。
- ・成果物として企業の魅力情報シートの作成にも取り組み、送り出し上司のアンケートの満足度は100%となった。

* 会場：千葉商工会議所 千葉中央ツインビル2号館 14階ホール

* 参加申込数 11社20名 * 参加者数 10社18名

* 出欠状況

	1日目		2日目		3日目		4日目		5日目		6日目	
	7/4(木)		8/1(木)		8/29(木)		9/26(木)		10/16(水)		11/12(火)	
	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数
出席予定者数	10社	19名	9社	15人	9社	15人	9社	15人	9社	15人	9社	15人
出席者数	10社	18人	9社	14人	9社	15人	8社	14人	9社	15人	9社	14人
欠席者数	1社	2人	1社	1人	0社	0人	1社	1人	0社	0人	1社	1人
		94.7%		93.3%		100.0%		93.3%		100.0%		93.3%

* 実施日程とテーマ

	2024年度 日程	テーマ 提案	主なコンテンツ	具体的な内容
1日目	7/4(木)	働く意義とは何か	16タイプ診断 強み・弱み発見 キャリアアンカー 三方良し	左記コンテンツを使い自身のモチベーションの源を知ります。又、モチベーション維持する為の遂行実践的な戦略、目標設定、キャリアゴールの設定も行います。
2日目	8/1(木)	円滑なコミュニケーション方法	報連相ゲーム 社内の心理学 ストーリーテリング	報告の目的と重要性を理解します。又、シミュレーション演習やストーリーテリングを通じて、ビジネスの基本となる効果的なコミュニケーション能力を養います。
3日目	8/29(木)	仕事とは「問題解決」	垂直思考・水平思考 マインドマップ PDCAサイクル	垂直思考・水平思考を通して、課題特定方法を学びます。そして、クリエイティブな発想法やPDCAサイクルを学び、実践的な問題解決方法を理解します。
4日目	9/26(木)	後輩の育成	後輩へのフィードバック 緊急度・重要度のマトリクス 業務プロセス	フィードバックの重要性や効果的な方法、緊急度・重要度マトリクスの活用、業務プロセスの最適化に焦点を当て、後輩指導を学ぶ。
5日目	10/16(水)	経営目線・自社の存在意義	ピクト図解 ビジネスフレームワーク	自社のビジネスモデルをピクト図解やビジネスフレームワークを通して理解し、存在意義を明確化。又、経営理念や文化の重要性も学びます。
6日目	11/12(火)	成果発表総選挙	自社の魅力言語化 プレゼンの極意	ブランディングの基本を知り、自社ならではのエピソードを言語化する。また、SNS活用やアイデア交換を通じて実践的なノウハウを学ぶ。講座の最後には、プレゼンと決意表明を行い投票による表彰も実施。

■満足度

満足度	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	平均
1. 大変満足	72.2%	71.4%	73.3%	78.6%	66.7%	85.7%	74.7%
2. 少し満足	27.8%	28.6%	26.7%	21.4%	33.3%	14.3%	25.3%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4. 少し不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 大いに不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■理解度

理解度	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回		平均
	「自己理解がなぜ必要か」理解できましたか？	効果的な報連相が理解できましたか？	どのように課題設定・解決策を見出すか理解ができましたか？	「後輩の育成」「カッコいい先輩になる」ことについて、自分の主観で構いませんので以前より理解が深まりましたか？	「経営者目線で自社を見る・自社の存在意義を知る」について、今後ご自身の仕事の中で活用できそうですか？		
1. 大いに理解できた	77.8%	71.4%	66.7%	42.9%	1. 大いに活用できそう	66.7%	65.1%
2. 少し理解できた	22.2%	28.6%	33.3%	57.1%	2. 少し活用できそう	33.3%	34.9%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3. どちらでもない	0.0%	0.0%
4. あまり理解できなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4. あまり活用できない	0.0%	0.0%
5. 全く理解できなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5. 全く活用できない	0.0%	0.0%

■意識の変化

意識の変化	第1回	意識の変化	第2回	第3回	第4回	第5回	全体平均
1. とてもポジティブ	38.9%	1. 大いにあった	57.1%	53.3%	42.9%	46.7%	47.8%
2. 少しポジティブ	44.4%	2. 少しあった	42.9%	46.7%	57.1%	53.3%	48.9%
3. どちらとも言えない	16.7%	3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%
4. 少しネガティブ	0.0%	4. あまりなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 大いにネガティブ	0.0%	5. 全くなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■課題の実行

課題の実行	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	平均
1. 十分可能	38.9%	50.0%	53.3%	21.4%	26.7%	38.1%
2. おそらく可能	50.0%	50.0%	40.0%	57.1%	46.7%	48.8%
3. どちらともいえない	5.6%	0.0%	0.0%	21.4%	13.3%	8.1%
4. 少し不安	5.6%	0.0%	6.7%	0.0%	13.3%	5.1%
5. おそらく不可能	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ 6回の講座を終えての感想

成果発表総選挙で発表した内容は、今後ご自身の仕事の中で実行できそうですか？		ワークと成果発表総選挙を通して、意識の変化はありましたか？		セミナー全6回を通じて、ご自身の仕事に対する考え方に変化はありましたか？	
1. 大いに実行できそう	50.0%	1. 大いにあった	57.1%	1. 大いにあった	71.4%
2. 少し実行できそう	42.9%	2. 少しあった	42.9%	2. 少しあった	28.6%
3. どちらでもない	7.1%	3. どちらでもない	0.0%	3. どちらともいえない	0.0%
4. あまり実行できない	0.0%	4. あまりなかった	0.0%	4. あまりなかった	0.0%
5. 全く実行できない	0.0%	5. 全くなかった	0.0%	5. 全くなかった	0.0%

■ 6回の講座を終えてのコメント

(今後どのようなテーマを扱ったセミナーを受けてみたいか？などあれば併せて記入)

- ・ 特にないです。
- ・ ビジネスマナー研修
- ・ ありがとうございます
- ・ 他会社目線のご意見をもっと聞きたいと思いました
- ・ 自分と年代が近い人達と研修に臨むことで刺激が大いにあった。
- ・ 上司として後輩ものの接し方や、管理職についたらそれ用の研修を受けてみたいです
- ・ 毎回、ワークを終わらせるため、時間の使い方を意識するようになった。普段関われない方々と交友できて新鮮だった。
- ・ 最後発表時、部屋が思ったより明るくグラフが薄く表示されていて焦りました。ですが、講義内容としての経験はとても良い財産となるものでした。
- ・ 全体発表やグループワークで皆さんと意見をまとめて協力していく感じがすごく好きでした。全6回の研修ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。この度は研修を受けさせてくださり誠にありがとうございました。
- ・ 村山さん、事務局の方々お忙しい中、準備や様々な面でのお気遣いをいただきありがとうございました。皆様のおかげで毎講座新たな発見と学びがあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。講座に参加できて良かったです。本当にありがとうございました。またお世話になることもあるかと思いますが、その時はよろしくお願いいたします。



成果発表大会・参加上司

成果発表総選挙はいかがでしたか？		「若手社員のためのスキルアップラボ」全体を通して、送り出した側から見た満足度はいかがでしたか？		「若手社員のためのスキルアップラボ」の前後を比較して、送り出した社員は成長しましたか？		「若手社員のためのスキルアップラボ」に社員を送り出して、職場の雰囲気は変わりましたか？		「若手社員のためのスキルアップラボ」に関して、次年度以降の継続を望まれますか？	
1. 大変満足	92.9%	1. 大変満足	57.1%	1. 大変成長した	42.9%	1. 大変変わった	14.3%	1. 多少費用負担があっても参加したい	21.4%
2. 少し満足	7.1%	2. 少し満足	42.9%	2. 少し成長した	42.9%	2. 少し変わった	42.9%	2. 無料であれば、是非参加したい	42.9%
3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	7.1%	3. どちらとも言えない	35.7%	3. 案内があれば、参加を検討する	35.7%
4. 少し不満	0.0%	4. 少し不満	0.0%	4. あまり変わらない	7.1%	4. あまり変わらない	7.1%	4.今のところ参加は考えていない	0.0%
5. 大いに不満	0.0%	5. 大いに不満	0.0%	5. 全く変わらない	0.0%	5. 全く変わらない	0.0%		

■ 成果発表会に関するコメント

- ・ 研修生が自身で運営をしている感が良かった
- ・ 全6回 発表まで参加できたのはすばらしかった
- ・ 皆様大変すばらしく、当社社員の刺激になれば・・・
- ・ 部下だけでなく、他社の若手の方々の成長がみられた
- ・ 自社、他社を問わず皆さん堂々とプレゼンされていたので聞きていて楽しかったです。
- ・ 立ったまま発表できるように、パワポのスライドの進行は遠隔でできると良かったと思いました。
- ・ 自社意外のプレゼン発表を聞く事が出来、また自社意外の方からその評価してもらえるところ
- ・ 会社の中にいると自分の評価が甘くなると思ったので、他社さんの若手の方と交流することはとても良い刺激になると思います
- ・ 同じ課題でも、色々な切り口での発表があり、勉強になりました。プレゼンを聴く側に立つと、細かい目線や話す熱意など、プレゼン資料の出来映え以外の部分でずいぶん印象が変わることがわかりました。
- ・ おくれてすみません
- ・ 若手職員の熱意が伝わりよかった

■ 送り出し側（参加上司）からの満足度 コメント

- ・ 同じ現場の先輩にも送り出していただき感謝です。
- ・ このような場でアウトプットすることが大切だとあらためて感じました
- ・ 社内にプレゼンする機会がない為、人前で話す事に慣れる勉強になると思う
- ・ 若手が意見出来る場が少ないので自社の若手社員の緊張している姿をみてとてもよかった。
- ・ 今回で2度目の参加ですが、研修生の本日の発表を聞き本人たちが楽しみながら参加できているのが良かったです。
- ・ 自信を持ってくれたと思います。一期生と共にがんばって欲しいと思います。
- ・ 研修については満足しているが、本人に自分事として行わせることができなかった色々な切り口で分析する手法を紹介していただけのため、勉強になったと思う。もう少し、実際の業務に活かすための接点を作ってもらえるとなお良かったと思います。



- * 概要
- ・管理職向けのビジネススクールとして7月から11月までの全5回実施

・中小企業における管理職のマネジメントスキル向上は、若手層の育成・定着や組織の働き方改革に多分に影響するものとして実施した。ワーク・課題を通じて個々のメンバーの価値観に合わせたメッセージ発信、実際の業務改善計画へのチャレンジ、メンタルヘルスの重要性について扱い、職場の生産性向上や問題解決の為の実践力向上を目指した。

・最終回は経営層・管理職層に対して「成果発表大会」を開催。この研修で成長したポイントと、セミナーでの学びを今後の業務にどのように活用するか、決意表明を行った。

・自社内のみならず他社の意見、評価も質疑応答や審査フォームのフィードバックにより提供した。送り出し上司のアンケートの満足度は100%となった。

* 会場：千葉商工会議所 千葉中央ツインビル 2 号館14階ホール

* 参加申込・参加者数：6社7名

* 出欠状況：

	1日目		2日目		3日目		4日目		5日目	
	7/10(水)		8/6(火)		9/3(火)		10/1(火)		11/6(水)	
	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数
出席予定者数	6社	7人	6社	7人	6社	7人	6社	7人	6社	7人
出席者数	6社	7人	6社	7人	4社	5人	6社	7人	4社	5人
欠席者数	0社	0人	0社	0人	2社	2人	0社	0人	2社	2人
		100.0%		100.0%		71.4%		100.0%		71.4%

* 実施日程とテーマ

	2024年度 日程	テーマ 提案	主なコンテンツ
1日目	7/10(水)	メンバーの気持ちを整理する方法	研修の目的の共有 伝達ゲーム モチベーションリソース
2日目	8/6(火)	仕事の魅力とマネジメントの役割	コンビニのフィールドワーク 100本ノック 価値マネジメント 3C分析
3日目	9/3(火)	働きたいと思う職場づくりの方法①	ペーパータワーワーク PDCAサイクルの解説 トヨタの業務改善方法
4日目	10/1(火)	働きたいと思う職場づくりの方法②	プレゼン研修
5日目	11/6(水)	成果発表大会	経営層 & 管理職層に対して、この研修で成長したポイントと改善提案内容に関してプレゼンテーションを行った上で、意見交換を行う (この場での決済は困難なので、後日意見交換の内容を踏まえてプランニングシートを改訂して、正式に直属の上司に対して提案する)

■ 満足度

満足度	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	1 ～4回 平均	第5回 (1～5回)	全体平均
1. 大変満足	28.6%	0.0%	50.0%	33.3%	28.0%	75.0%	37.4%
2. 少し満足	57.1%	100.0%	50.0%	66.7%	68.5%	25.0%	59.8%
3. どちらでもない	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	2.9%
4. 少し不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 大いに不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ 理解度

理解度	第 1 回		第 2 回		第 3 回		第 4 回		平 均
	「新入社員時代を思い出す」を実施して、過去の成功体験にこだわることが課題だということを理解できましたか？	「モチベーションリソース」を実施して、個々の社員のモチベーションリソースを理解する重要性が理解できましたか？	「マネジメントの原則」及び「マネジメントの源泉」などに関する説明は、理解できましたか？	フィールドワーク「コンビニの意図を探る」を通して、体験を経験に変える手法を理解できましたか？	ワーク「ペーパータワーワーク」を通して、PDCAサイクルの重要性を理解できましたか？	「トヨタの改善手法」の解説を聞いて、「構造化」「数値化」「真因追及」に関して理解できましたか？	ワーク「優秀なプレゼンテーションを聞く」を通して、プレゼンテーションを行う上での重要なポイントを理解できましたか？	ワーク「自分の欠点や嫌だった出来事」をやって、多様な視点を持つ重要性を理解できましたか？	
1. 大変理解できた	57.1%	42.9%	0.0%	25.0%	75.0%	50.0%	50.0%	16.7%	39.6%
2. 少し理解できた	14.3%	57.1%	50.0%	50.0%	0.0%	25.0%	50.0%	16.7%	32.9%
3. どちらでもない	14.3%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	14.3%
4. あまりわからなかった	14.3%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	11.2%
5. 全く分からなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ 意識の変化

第 1 回		第 2 回	
「伝達ゲーム」を実施して、コミュニケーションに関する考え方が変わりましたか？		ワーク「コンビニの新商品を考える」を通して、本日学んだアイデアを出す手法を使っていきたいと思いましたか？	
1. 大変変わった	28.6%	1. すぐそう思った	75.0%
2. 少し変わった	71.4%	2. 少し思った	0.0%
3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	0.0%
4. あまり変わらなかった	0.0%	4. あまり思わなかった	25.0%
5. 全く変わらなかった	0.0%	5. 全く思わなかった	0.0%

■ 事前課題の職場での役立ち度

今後の職場での役立ち度	第 2 回	第 3 回	第 4 回	平 均
	「メンバーごとの効果的なメッセージを開発する」は、今後の職場で役立つと思いますか？	「チームの担当する業務の価値とビジョンをまとめる」は、今後の職場で役立つと思いますか？	「改善テーマを設定して提案書を作成する」は、今後の職場で役立つと思いますか？	
1. 大変役立つ	50.0%	100.0%	100.0%	83.3%
2. 少し役立つ	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4. あまり役立たない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 全く役立たない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ 振り返りの共有での気づきや学び

振り返りの共有での気づきや学び	第 2 回	第 3 回	第 4 回	平均
1. たくさんあった	50.0%	75.0%	66.7%	63.9%
2. 少しあった	50.0%	25.0%	33.3%	36.1%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4. あまりなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 全くなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ 職場での実施度

職場での実施度	第 2 回	第 3 回	第 4 回	平 均
	「メンバーごとの効果的なメッセージを開発する」は、職場の中で実施できましたか？	「チームが担当する業務の価値とビジョンをまとめる」は、職場の中で実施できましたか？	「改善テーマを設定して提案書を作成する」は、職場の中で実施できましたか？	
1. 十分実施できた	25.0%	0.0%	33.3%	19.4%
2. 少し実施できた	75.0%	100.0%	66.7%	80.6%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4. あまりできなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 全くできなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■ 5回の講座を終えての感想

プレゼンの成否にかかわらず、成果発表会で第三者の前でプレゼンして、今後の仕事に役立つと思いますか？		5か月間の管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミを受講して、ご自身では受講前よりも成長したと思いますか？		5か月間の管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミを受講して、上司や周囲の人から、受講前よりも成長した(変わった)と	
1. 大変役立つ	100.0%	1. 非常に成長した	25.0%	1. よく言われる	0.0%
2. 少し役立つ	0.0%	2. 少し成長した	75.0%	2. 時々言われる	0.0%
3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	50.0%
4. あまり役立たない	0.0%	4. あまり成長していない	0.0%	4. あまり言われたい	25.0%
5. 全く役立たない	0.0%	5. 全く成長していない	0.0%	5. 全く言われたい	25.0%

管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミで習った技術を、今後も継続的に使っていきたいと思いますか？		管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミを、後輩などに勧めたいと思いますか？	
1. 大変そう思う	75.0%	1. 積極的に勧めたい	50.0%
2. 少しそう思う	25.0%	2. 少し勧めたい	50.0%
3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	0.0%
4. あまり思わない	0.0%	4. あまり勧めない	0.0%
5. 全く思わない	0.0%	5. 全く勧めない	0.0%

■ 5回の講座を終えてのコメント

- ・ 次回以降も継続実施をよろしくお願いします。ありがとうございました。
- ・ 短い期間ですがお疲れ様でした。この研修で学んだことを生かして頑張っていきます。
- ・ 5か月間に渡る研修を企画・運営してくださり事務局の皆さんや岸守先生、受講生の皆さんに感謝申し上げます。
- ・ 5か月間とても濃い時間を過ごすことができ、楽しく学ぶことができました。岸森先生のお話やワークが自分にとっても合っていて、飽きがなく興味が沸く内容ばかりのゼミでした。正直なところ初日の参加者同士での名刺交換の時に、特定の人から男尊女卑を感じてしまいましたが基本的に皆さん良い方だったので安心してゼミを受講することができました。ありがとうございました。



成果発表大会・参加上司

社内・業務改善プレゼン大会はいかがでしたか？		「管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミ」全体を通して、送り出した側から見た満足度はいかがでしたか？		「管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミ」の前後を比較して、送り出した社員は成長しましたか？		「管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミ」に社員を送り出して、職場の雰囲気は変わりましたか？		「管理職の為のマネジメントスキル向上ゼミ」に関して、次年度以降の継続を望まれますか？	
1. 大変満足	83.3%	1. 大変満足	66.7%	1. 大変成長した	50.0%	1. 大変変わった	0.0%	1. 多少費用負担があっても参加したい	66.7%
2. 少し満足	16.7%	2. 少し満足	33.3%	2. 少し成長した	33.3%	2. 少し変わった	50.0%	2. 無料であれば、是非参加したい	16.7%
3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	16.7%	3. どちらとも言えない	16.7%	3. 案内があれば、参加を検討する	16.7%
4. 少し不満	0.0%	4. 少し不満	0.0%	4. あまり変わらない	0.0%	4. あまり変わらない	16.7%	4.今のところ参加は考えていない	0.0%
5. 大いに不満	0.0%	5. 大いに不満	0.0%	5. 全く変わらない	0.0%	5. 全く変わらない	16.7%		

■ 成果発表会に関するコメント

- ・ 継続を期待しています
- ・ 成長がみられ良かった。長期間大変でした
- ・ 岸もり先生の若手職 研修を再開してほしい
- ・ 中途採用者向けのビジネスマナー研修などやって欲しい。年度末や年度はじめに開催されるものが多く、対面で通年やっている研修が少ない。

■ 送り出し側（参加上司）からの満足度 コメント

- ・ 実業務に活用しようとする姿勢が見られた
- ・ 繋がり少ない従業員と課題用の面談をすることで話すきっかけになり、その人の背景を知るきっかけになっていたようだ。
- ・ これから実践だと思っている
- ・ 「またなんかやってる」というザワザワ感がある。いい意味で停滞してなくていいと思う。
- ・ 今後社内への展開を期待します。
- ・ 変わる為変えるには時間がかかるとしています



* 概要

- ・採用・育成・定着力の向上をテーマとした5種類のセミナーを、下記の4つの会場とオンラインにて企画、提供。県内企業が広くプロジェクトに参加し受講できるよう、一日完結型のセミナーとして実施した。
- ・企業の人手不足と少子化による若手社員の不足や離職率の高さなどの社会的背景を受け、主に若手層の採用・定着・育成に焦点を当てた企画を設計。若手層に特化した採用対策や採用広報、コーチングに関するセミナーのほか、定着率の高い企業が持つ特徴として主流になりつつある心理的安全性について考えるセミナーを実施。
- ・全6回のうち3回のセミナーにて、より多くの企業が参加できるよう、オンライン参加と会場参加の選択制を採用。採用力向上セミナー全6回のトータル75社87名の参加となった。全体の満足度は94.6%。

* 対象者：県内中小企業の採用担当者、責任者

* 日時・会場・内容・講師

※(★)のセミナーは会場参加とオンライン参加の選択制

	日程	時間	会場	タイトル	講師
1	6/7(金)	14:00~16:00	八千代商工会議所	自社の若手採用ブランディング発見！ ～現役大学生の視点から～	Goodluck株式会社 代表取締役 高村 一光 氏 現役大学生2名
2	6/11(火)	13:15~16:30	千葉商工会議所	Z世代の定着を支援するコーチングの考え方	(一社)日本産業カウンセラー協会 認定講師 小川 良 氏
3	6/14(金)	13:30~16:30	柏商工会議所	モチベーションリソースから考える―採用・定着・育成	株式会社トリムタブ 代表取締役 岸守 明彦 氏
4	6/18(火)	15:00~17:00	市原商工会議所 オンライン	採用広報力強化セミナー(★)	株式会社サードインパクト 代表取締役 澤田 辰雄 氏
5	9/13(金)	14:00~16:00	千葉商工会議所 オンライン	人材定着力アップ！リスキリングとリカレント教育とは(★)	株式会社 時事通信社 編集委員 坂本 建一郎 氏
6	2/26(水)	13:00~16:30	千葉商工会議所 オンライン	学び直して組織がもっと強くなる！ 中小企業の定着力アップセミナー(★) (好評につき、9/13リスキリングセミナーを再実施)	株式会社 時事通信社 編集委員 坂本 建一郎 氏

* 申込数・参加状況

申込数：92社 107名 参加数：75社 87名

※(★)のセミナーは会場参加とオンライン参加の選択制

セミナー名		申込		参加		(参加内訳)				セミナー 参加率
						対面		オンライン		
		社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	
1	自社の若手採用ブランディング発見！ ～現役大学生の視点から～	18社	21名	17社	20名	－	－	－	－	95.2%
2	Z世代の定着を支援するコーチングの考え方	14社	17名	11社	13名	－	－	－	－	76.5%
3	モチベーションリソースから考える ―採用・定着・育成	16社	18名	11社	12名	－	－	－	－	66.7%
4	採用広報力強化セミナー(★)	19社	23名	17社	21名	1社	1名	16社	20名	91.3%
5	人材定着力アップ！ リスキリングとリカレント教育とは(★)	18社	20名	14社	15名	6社	6名	8社	9名	75.0%
6	学び直して組織がもっと強くなる！ 中小企業の定着力アップセミナー(★)	7社	8名	5社	6名	2社	3名	3社	3名	75.0%
合計		92社	107名	75社	87名	9社	10社	27社	32社	81.3%

■参加満足度

	八千代		千葉		柏		市原		千葉(9/13)		千葉(2/26)		平均
1.大変満足	12	80.0%	11	84.6%	6	75.0%	8	53.3%	10	66.7%	5	83.3%	71.9%
2.少し満足	2	13.3%	2	15.4%	2	25.0%	5	33.3%	4	26.7%	1	16.7%	22.7%
3.どちらでもない	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	1	6.7%	0	0.0%	5.3%
4.少し不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
5.大いに不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%

■コメントより抜粋

—八千代—(6/7(金))「自社の若手採用ブランディング発見！～現役大学生の視点から～」

- ・現役の学生と話が出来たので、今後の採用に参考になりました。
- ・ワークショップにて改めて見つめ直す事でき、また最近の学生の視点、動きを知ることが出来たため
- ・新卒採用が初めての試みなので、どう採用活動に取り組みればいいのか、現役の大学生の考え方とか直に聞けて大変役に立ちました。
- ・言語化することで、今一度ブレない軸の部分を再認識することができました。また、現役学生の方よりリアルな声を聞くことが出来、大変勉強になりました。
- ・セミナーの内容が良かった。・学生が参加されていたので学生の生の声が聴けて良かった。・ワークによって自社の課題点の気付きが出来た。・他者のかたと交流が持てた。

—千葉—(6/11(火))「Z世代の定着を支援するコーチングの考え方」

- ・コーチングという言葉しか知らなかったが、スタートラインに立った
- ・コミュニケーションの取り方について改めて考えるいい機会になった。
- ・コーチングのやり方を基礎から説明してもらい、とても分かり易かった。
- ・コーチングについて、悩んでいた若手社員と接するやり方が理解できた。すぐに取り組める内容だった
- ・なんとなく理解していたZ世代の特徴を細かく知ることが、こういった対応やサポートをしていけば良いのか勉強になりました。

—柏—(6/14(金))「モチベーションリソースから考える採用・定着・育成」

- ・声が大きく聞き取りやすく面白かった。
- ・思っていることの言語化をしていただけるセミナーでした。・新しい発見が多くあったため。
- ・離職率を意識した採用活動の重要性を確認できました
- ・時代の流れから企業の採用についての考えを変える必要があることが分かった。
- ・分かりやすかったです
- ・現場とのすり合わせが不足しているという発見ができた。

—市原(6/18(火))採用広報力強化セミナー—

- ・新しい発見とうなづくことが多かった。
- ・現在の採用のトレンドについて把握することができたため
- ・今後、若者を採用するにあたって何が重要なのか具体的に話が聞けてよかった。
- ・採用広報ツールについて課題があったがどこから動いたらいいのか分からなかった部分が少しクリアになったため
- ・スライド資料が120枚になるほどの盛りだくさんな内容でとてもわかりやすかったです。また他社事例など紹介していただき、弊社の課題でもあるパンフレット作り等の参考になりました。

—千葉—(9/13(金))「人材定着力アップ！リスキリングとリカレント教育とは」

- ・価値観のズレの簡単な確認の仕方は参考になった
- ・短い時間でしたが、他社とのグループワークができて良かったです。
- ・坂本講師のお話がとても上手くて話に聞き入ってしまいました。ワークを取り入れて頂いたので、他企業の方ともコミュニケーションが取れたのもとても良かったです。

―千葉―(2/26(水))「学び直して組織がもっと強くなる！中小企業の定着力アップセミナー」

- ・従来の聞いているだけのセミナーではなく、グループワークという形でオンラインでも参加ができ、来場している方々の意見も聞くことで学びも多くて大変満足いくセミナーでした。
- ・ディスカッションあり、他社の状況も聞けたため
- ・時代の変化や人材についての考え方は勉強になった。
- ・若者の価値観を知り、採用活動に活かせると思ったため。

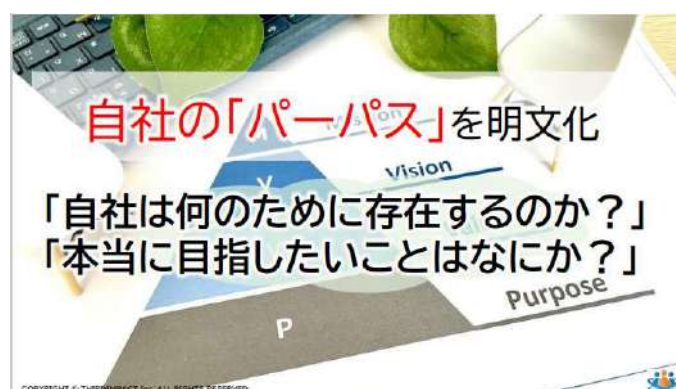
■このセミナーなどに関して、ご意見やご感想があれば自由にお書きください。

コメントより抜粋

- ・採用活動に必要な情報を発信して頂いて非常に参考になります。
- ・いつも斬新なイベントを無料でご提供くださり、参加しやすくありがたいです。励みになります。
- ・社員みんなにすすめたいと思います
- ・離職率の低さがアピールできれば応募者増に繋がること等を学びました。是非、部内でもモチベーションリソースを使った面談をやりたいと思いました。
- ・退屈しない話術で時間があっという間に過ぎました。あまり自分では考えない切り口もあり勉強になりました。社内共有進め、活かしていく取り組みをしたいと思います。
- ・新しい発見が多かったので、本社人事部にフィードバックさせていただきます。
- ・今のままではダメなことはわかっていましたが、ではどうすればいいの？がわからずセミナーを受講しました。まずはできるところから少しずつになりますが、セミナーを参考に採用活動を行い採用につなげていきます。ありがとうございました。
- ・会社の魅力の主軸を変えずに、採用、研修、定着と一貫して伝える大切さ・年代別に選定したメディアやSNSでの広報力・歴史や現状から見出す採用との向き合い方 など、時代に合わせて会社も変化していないと生き残れない危機を感じました。今回のセミナーをきっかけに戦略を立て、まずは社内へ展開していきます。ハイブリット型がまた斬新で、とても魅力的なセミナーでした。ご教示くださり有難うございました！



(オンライン)



* 概要

高校卒業後に就職を視野に入れて進路を検討している子供の保護者・教員を対象に、安心して就職を選択できるよう高卒採用の最新動向について情報提供することを目的としたセミナー。前半にて講師によるセミナー、後半にて企業によるパネルディスカッションを実施。

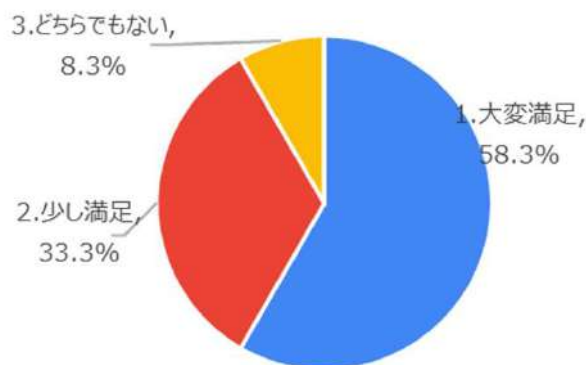
前半のセミナーでは、子供とのコミュニケーションの取り方や社会情勢の変化による働き方の変化、本当に人を大切にする会社の見分け方について解説。

後半の企業によるパネルディスカッションでは、プロジェクト参加企業5社が登壇し、自社PRとともに、高卒採用・受け入れ体制・活躍の様子といったリアルな若手社員の就業の様子を保護者に共有していただいた。

- * 実施日 2025年2月22日（土） 10:15～11:45 ※オンライン（Zoom）
- * タイトル 「お子様の未来を考える第一歩！就職と成長を支えるためのセミナー」
- * 講師 株式会社時事通信社 編集委員 坂本建一郎様
- * 申込数 21名（内訳：保護者18名・教員3名）
- * 当日参加 15名（参加率71.4%）
- * 登壇企業 5社5名：株式会社九動／株式会社ヤマナカゴーキン／株式会社美光商会／
有限会社三昭機工／株式会社トヨタレンタリース千葉

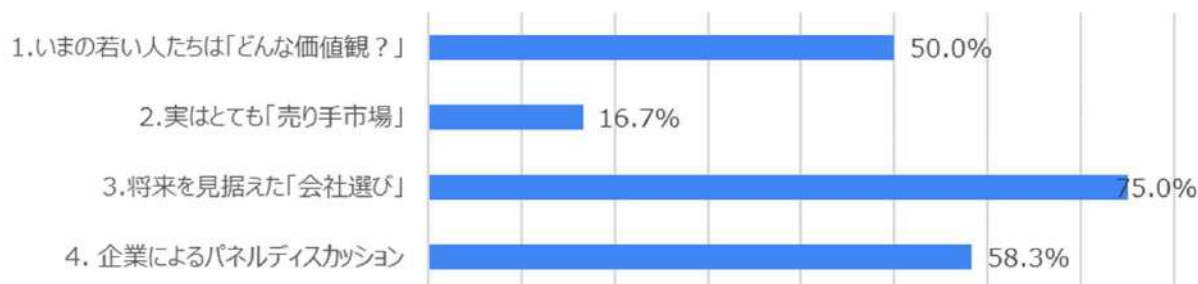
【参加保護者・教員アンケート／コメントより一部抜粋】

Q1.本日のセミナーはいかがでしたか？



- ・高卒就職に関することだけでなく、子どもを理解するための、本や資料、データ、声のかけ方なども紹介して頂き、とてもためになりました。
- ・講師の方が現状や各社への質問など、客観的に解りやすく進行してくれている所が良かった。短時間で各社の特色や就職について大変参加になりました。
- ・企業の方々が、高卒で就職する子供たちの為の働きやすさ、環境などの受け入れ態勢を整えてくれているのが分かり、ありがとうございました。坂本先生のお話の内容も興味深く、紹介されていた書籍も読んでみたいと思いました。

Q3.印象に残った内容について、教えてください。（複数回答可）



・企業によるパネルディスカッションは、企業側の本音が伺えてよかったです。大卒に求めるものと高卒に求めるものは違うと思います。ただ、AIなどの進歩は素晴らしいですが、やはり絶対に忘れてならないのは人と人とのコミュニケーションが大切であり、どのような就職先を選ぼうとも、人や仕事を通じて『わくわくすること』がないと、【働く】ということが続けられないのではないかなと思いました。高校生は、見た目は大人ですが中身はまだ子供です。どこまで真剣に考えてくれるかな・・・と、期待と不安が入り混じっています。

【コメントより一部抜粋】

Q5.セミナー受講により、お子様・生徒の将来への不安はどの程度解消されましたか？

- ・保護者として視聴しましたが、子供にも同席させたい内容でした。高卒で就職するメリット・デメリット等、収入の面以外に、これから先の人生においてのメリット・デメリットも知りたいと思いました。
- ・将来検討の一つの可能性や判断材料が得られました
- ・坂本さんのお話で、今の子どもたちがどのような環境で育ち、物事を受け止めているのかということに興味を持って考えてくださる人が多くいることがわかりました。企業の方々のお話で、子どもたちのことを大切に思い、育ててくださる様子がわかりました。

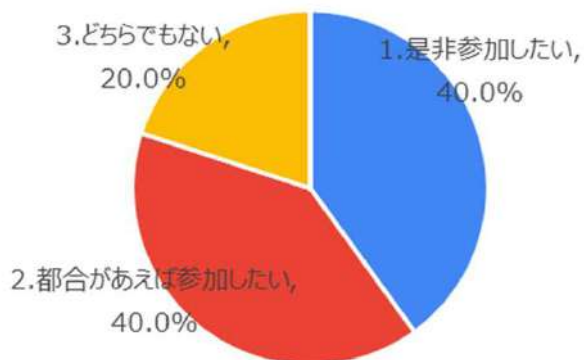


Q8.最後に、本日のセミナー全般について、ご意見やご感想をご自由にお書きください！

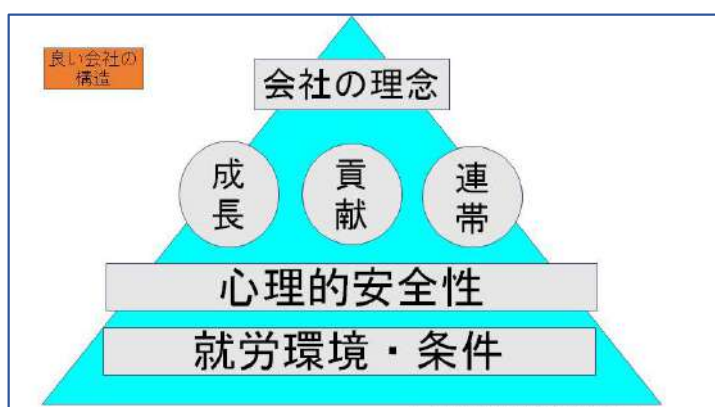
- ・今後も継続的にセミナーを開催していただけたらと思います。
- ・とても勉強になりました。中学生や高校生にも聞かせたいと思いました。中学の総合の時間やお仕事体験の行事の際に、このようなお話が聞けたらよいなと思います。
- ・高卒で就職する事に不安がありましたが、高卒就職だからその強みもあるのだという話を聞き少し安心しました。できる限り会社見学をして、子供が自分に合った職場を見つけられたらと思います。ありがとうございました。

【参加企業アンケート／コメントより一部抜粋】

問2：後半の企業採用担当者によるパネルディスカッションはいかがでしたか？



- ・弊社も視野を広げるチャンスになるからです。
- ・中小企業は知ってもらうことが一番の課題だと認識しています。大手のように広く知ってもらうようなプロモーション費用を計上できないと思いますので少しでも認知いただける場があるならば、積極的に出たいと思います。
- ・保護者の方に直接アピールできる機会はとても貴重なため。
- ・保護者向けセミナーを通じての高校生からの応募があればまた参加させて頂きたいと思います。



* 概要

採用担当者向け、保護者対策セミナーとして、大卒・高卒の就職活動において保護者の存在感が大きくなっている実情と、少子化による若手社員の不足を背景に、若手社員として活躍するであろう現代の若者の傾向について解説するセミナーを実施。

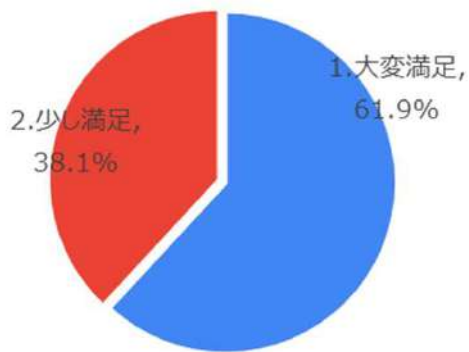
どのような企業体制・取り組みが保護者と若者の信頼・安心を得ることができるのかを解説した。

セミナー後、受講者に「保護者対策チェックシート」を配布し、具体的な保護者対策取り組み例を受講者に紹介した。

* 実施日	2025年1月23日（木） 14：00～15：30 ※オンライン（Zoom）
* タイトル	「新卒採用の新たなカギ！新卒保護者の信頼を構築するセミナー」
* 講 師	株式会社時事通信社 編集委員 坂本建一郎様
* 申込企業数	21社24名
* 参加企業数	20社22名（参加率95.2%）

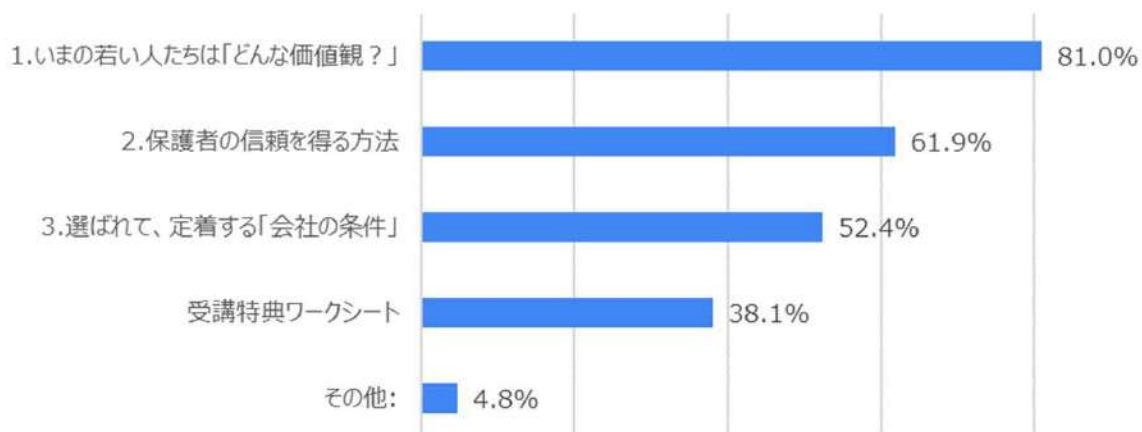
【コメントより一部抜粋】

Q1.本日のセミナーはいかがでしたか？



- ・令和の若者と、その親世代について知ることができました。
- ・チャットを使ったワークがリアルタイムで見られて面白かった
- ・世代間ギャップや保護者世代についての考え方に触れることができました。ちょこっとワークも参加型で考えながら聞くことが出来ました。
- ・知りたかった保護者へのフォロー内容を具体的に教えていただいたことや、学生の心性を再確認できたため。

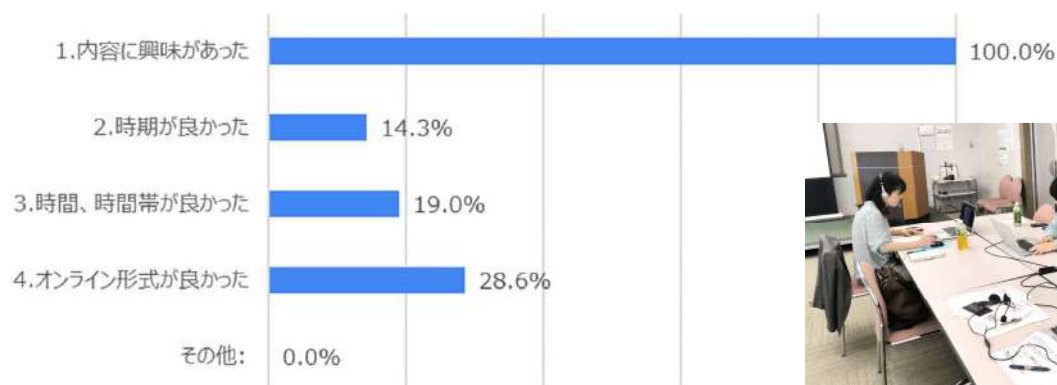
Q2.印象に残った内容について、教えてください。（複数回答可）



- ・保護者世代の考え方について、言われてみればそうなのですが、考えたことがなかった視点でしたので、気付きを得ることが出来ました。
- ・「保護者に応援団になってもらう」「昭和の精神で令和のスキルアップを」というワードがとても印象深かったです。また紹介してくれた書籍も興味深かったです。
- ・本日は、貴重なお時間をありがとうございました。参加者が回答しやすい小さなワークなど取り入れてくださり、また、参加者の解答を見て共感したり、楽しく学ぶことができました！中でも、若者の価値観の話はそうだよなと思うことも多く、改めて時代に沿った求人活動の仕方が重要だなと感じました。

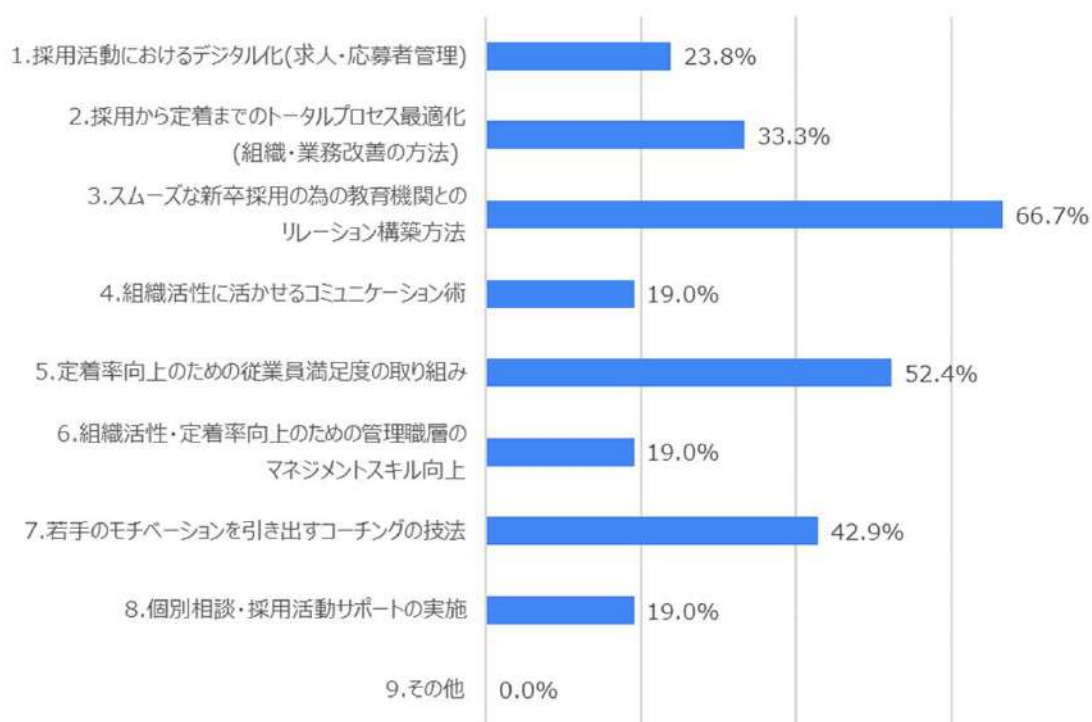
【コメントより一部抜粋】

Q3.本日のセミナー参加を決めた理由を教えてください。（複数回答可）



- ・今まで、あまり保護者対策セミナーが無かったから
- ・学生の保護者の影響力（内定辞退などで）があると耳にしたことがあったから
- ・内定辞退の件数が例年に比べて多かったため、会社の条件以外にも理由があるのではと思い受講しました。
- ・前述通り、特にまだ保護者の意見が比較的強い年代の高校生の場合は保護者に対する発信やフォローなどの必要性があると課題にしておりましたので非常に勉強になりました。
- ・保護者が反対している、という声を新卒採用で選考を受けている学生から聞く機会が増えたと感じたためです。保護者向けセミナー等、保護者の反対対策に何が出来るかを検討するために参加させていただきました。
- ・応募者や内定者と話しますと、必ずといっていいほど親の話が出ていていました。自分を思い返しても経験や知識の浅い学生時期は、親を頼らざるを得ないのだと思います。一人で意思決定をすることも難しいと思うので必然的に親の意見が大きく影響してくると思え、参加を決めました。

Q4.実際に貴社で行っている保護者対策があれば教えてください。（複数回答可）



- ・入社式へ招待・入社前の会社説明（高校生のみ訪問型）
- ・今週の入社式を撮影して、その内容を父兄に見てもらうことを検討しています。
- ・SNSの発信や資料の送付、保護者向け説明会の拡大等を実施できるか検討してみようと考えております。

* 概要

- ・県内中小企業の自社PR機会の提供、学生・生徒の県内企業への就職促進策を目的とし、各教育機関との連携により、2校5枠の授業・キャリア枠を活用して実施した。
- ・学生は自社PRプレゼンを聞き、審査アンケートに入力。企業にはアンケート結果をフィードバックした。
- ・その後の公開質問会では、学生から寄せられる質問に対して企業に回答頂いた。

※実施教育機関、参加企業、主な取り組み内容は下表のとおり

■教育機関：2校5枠 ■参加学生数：117名 ■参加企業数：11社12名(延べ18社19名)

	教育機関	授業名	参加企業数	参加企業名	参加学生数	実施日程	内容
1	淑徳大学	千葉キャリア支援室主催 就職支援セミナー	4社	株式会社株式会社 サンリツ 株式会社 千葉メガネ 社会福祉法人 豊立会 株式会社 舞浜倶楽部	9名 (2・3年生 中心)	10月10日(木) PM	プロジェクト/自社PRプレゼン・審査会 説明 ・自社PRプレゼン(5分)・審査 ・参加企業との公開質問会 担当：キャリア教育・支援センター 千葉キャリア支援室
2	専門学校 国際理工カレッジ	J1 2B 情報システム科	3社	首都圏システム開発株式会社 株式会社バイキューブシー	17名 (26卒)	12月6日(金) 9:30~11:00	プロジェクト/自社PRプレゼン・審査会 説明 ・自社PRプレゼン(5分)・審査 ・参加企業との公開質問会
3		J2 3A 情報システム科	3社	京葉コンピューターサービス株式会社	25名 (26卒)	12月6日(金) 11:15~12:45	
4		J3 1G 建築設計科	4社	田辺建設 株式会社 株式会社ティエースケー	35名 (26卒)	12月16日(月) 9:30~11:00	担当：事業本部 本部長 就職サポートセンター所長 大木 正臣様
5		J4 1H 建築設計科	4社	T K K株式会社 株式会社大城組	31名 (26卒)	12月16日(月) 11:15~12:45	

◆淑徳大学

千葉キャリア支援室主催・就職支援セミナー

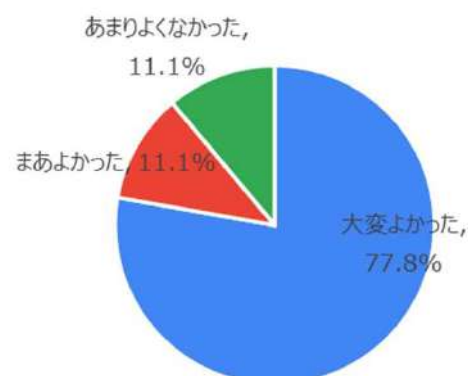
* 概要

- ・千葉キャリア支援室主催で、前半は就活に役立つセミナー(モチベーションリソース)、後半は県内企業の自社PRプレゼン発表による自社PR機会の提供を実施。
- ・学生に対し、職業に対する視野の拡大及び就職活動に関する動機付けの面でも、多くの学びを提供できた様子がアンケートからも伝わってくる企画となった。
- ・その後の公開質問会では、学生からの質問に対して各企業が回答し、社会人のリアルな声を直接聞くことができる貴重な経験となったとして、参加学生による実施後のアンケートでは「役立つ」と回答した学生が100%。参加企業の満足度も100%満足という結果となった。

* 参加企業数：4社5名 * 参加学生数：9名 * アンケート回答数：9名(回収率100%)

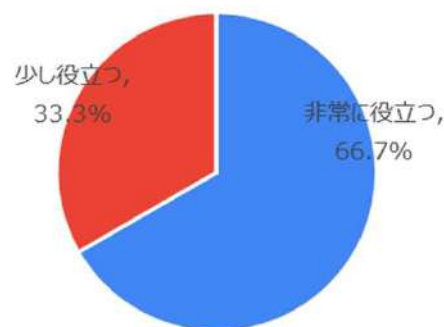
Q3.各企業のプレゼンテーションのプログラムはいかがでしたか？

- ・自分が考えている業界とは違う企業も面白そうだなとおもった。
- ・企業がどういったことに力を入れているのか、誇りに思っているのかを知ることが出来たり、実際にその方と話すことでその会社の雰囲気を感じることが出来ました。
- ・今まで見ていなかった分野に興味を持ちました。ありがとうございました
- ・実際に企業の方の説明を聞くことでリアルなことを自分で調べるよりは知ることができたと感じる。



Q4.公開質問会はいかがでしたか？

- ・自分が何を確かめたいのか、聞きたいのかを知ることができました。
- ・求めている人物像や入社するきっかけを知ることが出来たからです
- ・リアルな事情、マイナス面もさらけ出して答えてくださり、すごく勉強になった。
- ・どのような経緯で今の会社に就職したのか気になっていたのです、役立つと思いました。
- ・個人的に質問は思い浮かばなかったが、企業の方はどのようなことを考えているのかを知ることができた。
- ・仕事を決めた理由やもし入社するならどんなことを一緒にやってみたいかなど貴重な話を聞くことができました。
- ・就職のリアルについて知ることが出来た
- ・質問したかったことがあったけど、まとめる時間がなくて質問できなかった。また、みんなの前で発表するのに勇気が必要だった。プレゼンテーションのフォームに「質問したいこと」を追加して、それをみながら答えていただくようにすれば、もっと質問が増えるとおもう。



◆専門学校 国際理工カレッジ

26卒対象の就職ガイダンス IT系・建築系

* 概要

- ・26卒の学生を対象に、IT系・建築系に分かれ、リクレーター養成ゼミOBOG企業 及び 企業の魅力発信ゼミ参加企業の為の実践プログラムとなる「自社PR発信セミナー」を4枠の授業連携で実施した。
- ・プレゼン審査終了後の「公開質問会」では、学生の関心が高い面接に重点を置いた内容で実施した。面接に注力したことで、より満足度の高いプログラムになっていた様子がアンケートからも感じられた。
- ・参加企業満足度も「大変有意義だった」が100%となった。

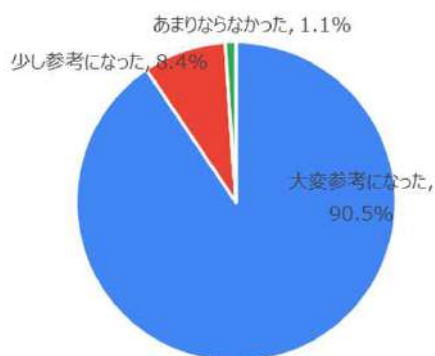
* 参加企業数：7社（延べ14社）

* 参加学生数：108名（内訳：IT系：42名／建築系：66名）
アンケート回収数：95名（回収率88.0%）
学生審査フォーム回収枚数：369枚

【学生アンケートより抜粋】

Q1.今日の授業はいかがでしたか？

	情報システム科 (2B)	情報システム科(3A)	建築設計科(1G)	建築設計科(1H)	計	
大変参考になった	13	21	31	21	86	90.5%
少し参考になった	1	2	2	3	8	8.4%
どちらでもない	0	0	0	0	0	0.0%
あまりならなかった	0	1	0	0	1	1.1%
全くならなかった	0	0	0	0	0	0.0%



- ・会社の比較ができ、会社の色が見えて面白かったです。
- ・自分が企業を選ぶ際になにを意識すれば良いかがよくわかった
- ・会社の話を直接聞いたり行くことでしか分からないことがあることがわかった
- ・大手ばかり見ていたので地域密着型の中小企業の魅力に気付かされました。
- ・会社ごとに個性のあるプレゼンだった。仕事の細かい流れや、やりがいなど様々なことをしれて良かった。"

Q2.各社の企業プレゼンを聞いて、中小企業のイメージが変わりましたか？

	情報システム科 (2B)	情報システム科(3A)	建築設計科(1G)	建築設計科(1H)	計	
大変変わった	4	11	17	13	45	47.4%
少し変わった	5	9	11	6	31	32.6%
どちらでもない	3	3	4	3	13	13.7%
あまり変わらなかった	1	1	1	0	3	3.2%
全く変わらなかった	1	0	0	2	3	3.2%

- ・自分を伸ばせる場所は中小企業なのかなと思いました。
- ・大手以外の中小企業でも安定して働けたり、スキルアップが見込めるという事を理解する事ができたから。
- ・今までは大手が1番いい！と思っていたのですが話を聞くと中小企業がいかに凄いか分かってとてもいい体験が出来ました。
- ・どの会社も自分たちの理念をしっかりと掲げていて、大企業とやはり遜色はしないのだなと思ったため。



Q3.企業との公開質問会は、今後の就職活動の参考になりましたか？

	情報システム科 (2B)	情報システム科(3A)	建築設計科(1G)	建築設計科(1H)	計	
大変参考になった	14	24	24	18	80	84.2%
少し参考になった	0	0	9	5	14	14.7%
どちらでもない	0	0	0	1	1	1.1%
あまりならなかった	0	0	0	0	0	0.0%
全くならなかった	0	0	0	0	0	0.0%



- ・何を重視して企業を選べばいいかがわかった
- ・実際の面接官とのロールプレイと直ぐのフィードバックはとても参考になりました。
- ・面接について企業の方に直接質問出来てこれからの活動に活用していきたいと思ったため
- ・何が求められており、自分にとって企業を選ぶ上で、何が判断材料になるのか良く分かった気がする。
- ・質問会では面接のここが深掘されるよとか裏付けをしっかりとしないとダメだということが参考になりました。



- ＊概要
- ・中小企業の新卒採用機会と、学生・生徒の県内就職促進を目的に実施。
 - ・県内外の教育機関のキャリア支援の担当者と企業の採用担当者が一堂に会し、情報交換を実施する機会として例年多くのご要望を受け開催をしている。
 - ・特に、今年度より初の企画となる、地域に特化した就職情報交換会「エリア版」を、今回は市原商工会議所と共催し、「市原エリア版」として開催をした。教育機関の枠組みにとらわれず、市原エリア・内房線沿線を中心とした、高等学校・大学・専修学校を対象とすることで、より効率よい情報交換会となった。
 - ・例年、情報交換会後も活用いただける、参加教育機関の就職状況と、企業の採用活動状況をまとめた冊子を制作。会場配布および書面参加の教育機関と企業へは郵送配布。ホームページにも掲載するなど幅広い皆様に情報を共有している。今年度より、インターンシップや外国籍採用の欄を設けるなど、より幅広い情報も掲載。参考になると好評をいただいた。

＊実施日程と参加状況

対象		実施日	会場	実施方式	参画学校数		参加企業数
大学・専修学校	①	7月2日(火)	津田沼・モリシアホール (モリシアオフィス4F) 多目的ホール	会場参加 書面参加	23校 (会場参加19校) (書面参加4校)	大学17校 短大3校 専門学校1校 就労支援機関2機関	60社 (会場参加50社) (書面参加10社)
高等学校	②	6月21日(金)	千葉商工会議所 14F 第1ホール	会場参加 書面参加	22校 (会場参加17校) (書面参加5校)	公立高等学校21校 就労支援機関1機関	66社 (会場参加58社) (書面参加8社)
市原エリア版 大学・専修学校 高等学校	③	10月11日(金)	市原市市民会館 大会議室	会場参加 書面参加	20校 (会場参加11校) (書面参加9校)	大学11校 高等学校7校 就労支援機関2機関	51社 (会場参加41社) (書面参加10社)

参加数： 企業 177社、高等学校校 28校、大学・専修学校 32校

◆参加者アンケート

■有意義な情報交換を行うことができましたでしょうか？

	教育機関					企業				
	とても有意義だった	まあ有意義だった	どちらでもない	有意義でもなかった それほど	有意義ではなかった 全く	とても有意義だった	まあ有意義だった	どちらでもない	有意義でもなかった それほど	有意義ではなかった 全く
高等学校向け ① 千葉商工会議所 第1ホール 6/21	45.5%	45.5%	0.0%	9.1%	0.0%	53.5%	41.9%	2.3%	2.3%	0.0%
大学・専修学校向け ② 津田沼 モリシアホール 7/2	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%	0.0%	55.6%	41.7%	2.8%	0.0%	0.0%
エリア版向け ③ 市原市 市民会館 10/11	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	43.8%	53.1%	3.1%	0.0%	0.0%
平均	54.0%	36.0%	2.8%	7.2%	0.0%	50.9%	45.6%	2.7%	0.8%	0.0%

■進行(タム制・フリータイム)についてはいかがでしたか？

	教育機関					企業				
	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良く なかった	全く良くなかった	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良く なかった	全く良くなかった
高等学校向け ① 千葉商工会議所 第1ホール 6/21	18.2%	72.7%	0.0%	9.1%	0.0%	30.2%	48.8%	14.0%	7.0%	0.0%
大学・専修学校向け ② 津田沼 モリシアホール 7/2	33.3%	41.7%	25.0%	0.0%	0.0%	36.1%	55.6%	5.6%	0.0%	2.8%
エリア版向け ③ 市原市 市民会館 10/11	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	34.4%	53.1%	9.4%	3.1%	0.0%
平 均	33.8%	54.8%	8.3%	3.0%	0.0%	33.6%	52.5%	9.6%	3.4%	0.9%

■どのくらいの教育機関/企業と情報交換ができましたでしょうか？

	教育機関			企業		
	1 ～ 10 社	11 ～ 20 社	21 社 以 上	1 ～ 10 社	11 ～ 20 社	21 社 以 上
高等学校向け ① 千葉商工会議所 第1ホール 6/21	0.0%	45.5%	54.5%	100.0%	0.0%	0.0%
大学・専修学校向け ② 津田沼 モリシアホール 7/2	8.3%	41.7%	50.0%	88.9%	11.1%	0.0%
エリア版向け ③ 市原市 市民会館 10/11	0.0%	87.5%	12.5%	96.9%	3.1%	0.0%
平 均	2.8%	58.2%	39.0%	95.3%	4.7%	0.0%

■実施の場所・時期についてはいかがでしたか？

	教育機関					企業				
	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良く なかった	全く良くなかった	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良く なかった	全く良くなかった
高等学校向け ① 千葉商工会議所 第1ホール 6/21	36.4%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	58.1%	37.2%	4.7%	0.0%	0.0%
大学・専修学校向け ② 津田沼 モリシアホール 7/2	33.3%	50.0%	8.3%	8.3%	0.0%	38.9%	41.7%	13.9%	2.8%	2.8%
エリア版向け ③ 市原市 市民会館 10/11	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	37.5%	40.6%	12.5%	9.4%	0.0%
平 均	35.7%	48.5%	10.0%	5.8%	0.0%	44.8%	39.8%	10.3%	4.1%	0.9%

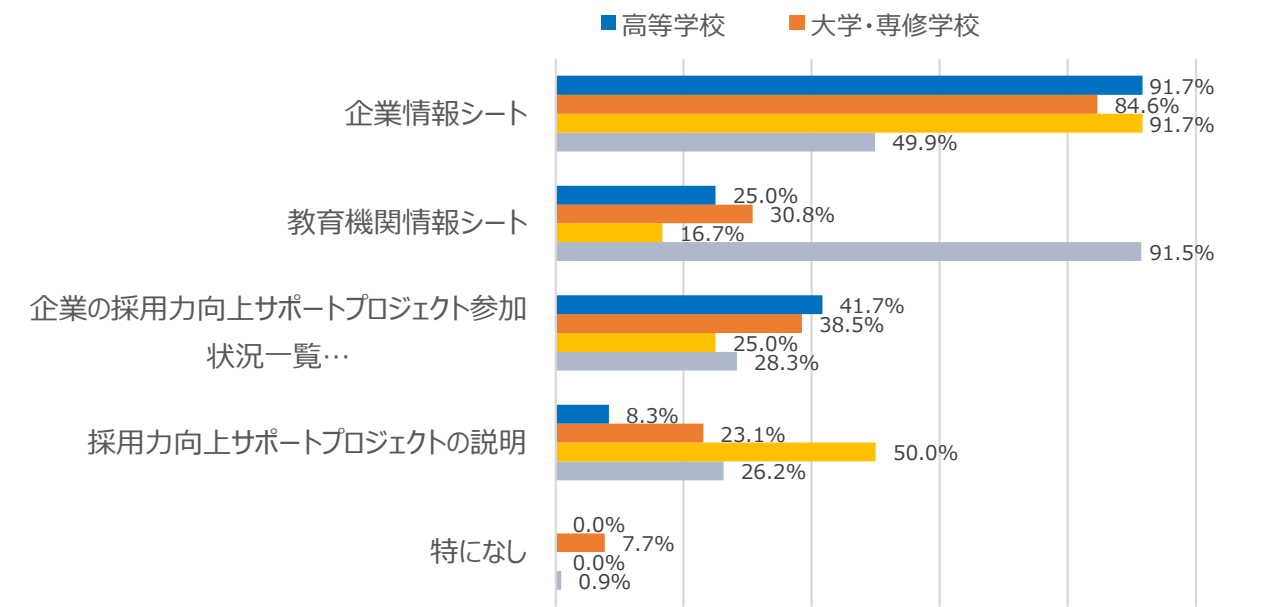
■ 今後もこのような企画を希望されますか？

	教育機関				企業			
	希望する	希望しない	他の機関がやっているのだから希望しない	その他	希望する	希望しない	他の機関がやっているのだから希望しない	その他
高等学校向け ① 千葉商工会議所 第1ホール 6/21	91.7%	0.0%	8.3%	0.0%	97.8%	0.0%	0.0%	2.2%
大学・専修学校向け ② 津田沼 モリシアホール 7/2	84.6%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
エリア版向け ③ 市原市 市民会館 10/11	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	86.5%	0.0%	8.3%	5.1%	99.3%	0.0%	0.0%	0.7%

■ 配布した冊子についていかがでしたか？

	教育機関					企業				
	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	良くなかった それほど	全く良くなかった	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	良くなかった それほど	全く良くなかった
高等学校向け ① 千葉商工会議所 第1ホール 6/21	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	28.9%	4.4%	0.0%	0.0%
大学・専修学校向け ② 津田沼 モリシアホール 7/2	30.8%	61.5%	7.7%	0.0%	0.0%	52.6%	44.7%	2.6%	0.0%	0.0%
エリア版向け ③ 市原市 市民会館 10/11	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	61.8%	29.4%	8.8%	0.0%	0.0%
平均	40.8%	56.6%	2.6%	0.0%	0.0%	60.4%	34.3%	5.3%	0.0%	0.0%

■ 冊子のコンテンツについて、良かったと感じたものを教えてください。（複数回答可）



■参加教育機関からのコメント【大学・専修学校】

- ・多くの企業さんと話せた
- ・多くの企業と情報交換ができたため
- ・多くの企業から話を伺うことができた。
- ・多くの企業様と繋がることができたため
- ・多くの企業様と情報交換が出来ました。
- ・新規の企業と知遇を得ることができました
- ・名刺交換のお時間が少々短いと感じました。
- ・求人票をお持ちでなく詳細が聞けない企業様もあったので。
- ・5分だと少し短い時間であったように感じたが、多くの企業と話することができたため。
- ・求人の仕方や大学情報など全く下調べなどをしていらない企業担当の方が多かった印象がありました。
- ・県内の企業との顔合わせが出来る場であったこと。参加企業さんが、次の日には挨拶に大学へ訪問に来たということとても良い情報交換の場であったと思います。
- ・当校は留学生が多いという特殊な事情のため、すぐに学生の就職につながるような求人は残念ながらありませんでしたが、今後の参考のために企業様の採用担当の方と交流ができたことは有意義でした。

■参加教育機関からのコメント【高等学校】

- ・疑問点を直接聞くことができた
- ・多くの企業の方と情報交換をすることができたから
- ・今までにお会いしたことのない企業と面談ができたこと。
- ・おおくの企業とその人事担当者で情報交換できたから
- ・企業の方との顔つなぎ等は非常に大事だと考えているため
- ・お世話になっているが、挨拶がまだであった企業と名刺交換できたから。
- ・面談できる事業所の数には体力的にも精神的にも限界があるため、短時間で終わるを得ない
- ・20を超える企業、また30名ほどの担当の方々と名刺交換を行うことが出来た。また、生徒の就職相談に対応する上でも、各企業から貴重なお話をしていただいた。
- ・他の就職情報交換会（民間）とは異なるタイプの企業様の参加があり、有意義であった。ただ、参加企業数に対して実際に話げた企業様の数が限られていたため、「まあ」にいたしました。
- ・本校は、千葉県の南端に近いところにあります。君津・木更津・袖ヶ浦の企業の方があまりいなかったようです。それと、5分という短い時間では、とても話をじっくり聞く時間はありませんでした。他のセミナーにもいくつか参加させていただいておりますが、短いところで10分の時間を取っていました。



■参加企業からのコメント

【大学・専修学校版】

- ・ 25卒の内定状況等直接お聞きすることができた
- ・ 決められた時間で多数の学校と情報交換ができた。
- ・ 大学生の方々の動向を知る事が出来る機会になった為。
- ・ 短時間で情報交換をでき、時間も有効に使い有意義な時間でした。
- ・ まだ25卒の学生も動いていることが分かり、採用の可能性があったから。
- ・ 1クール5分と時間的には短かったが、次につながる話(大学訪問)ができたから
- ・ 初めて交流を持てた大学の先生もありましたので今後の交流に繋がれると思いました
- ・ 普段なかなかお会いできない都内大学のキャリア担当者とお会いできることができたので。
- ・ 学卒採用活動が初めてなので、各学校の就職指導の方と名刺交換が出来て良かったです。
- ・ 初参加でしたが、就職サイトだけではなく学校とのつながりも大切ということを認識する機会となった。
- ・ 普段なかなかお話の出来ない、勤務地（千葉県内）に拠点とする学校に対して効率的に情報交換を行えたため
- ・ 普段、大学を訪問する機会が設けられずにいたが、今回はまとめて複数校の担当の方とお話することができたから。
- ・ 学校に訪問だと1日で数多く回ることも出来ないですが、学校と企業が一同に集まる事で効率よくご挨拶出来るのでこういう機会は大変ありがたいです。もっと多くの学校が集まって頂けるとなありがたいです。
- ・ 主要校へのアプローチ
- ・ 多くの学校様と情報交換できました
- ・ 弊社にマッチングした職種の大学様が来ていた
- ・ ご挨拶したい大学の方と充分お話ができました。

【高等学校版】

- ・ お付き合いのない学校と直接お話する機会が出来た
- ・ 担当者様から直接情報をお伺いすることができたから
- ・ 短時間で様々な担当者の方と情報交換ができたため。
- ・ 高校だけでなく、企業間の情報交換もすることができた。
- ・ 千葉県の広範囲のご担当様とご挨拶ができたからです。
- ・ 決められた時間内で、多数の学校と情報交換ができた。
- ・ 様々な高等学校を一度に訪問、ご挨拶できる形となったため。
- ・ 今まで接点が無かった学校のご担当者様とお話する時間を頂けた。
- ・ つながりのない高校の先生とご挨拶させていただける機会は貴重です。
- ・ 学校の先生方と直接お話でき会社の特色を説明できる点でとても有意義でした。
- ・ 来訪するのは時間や調整の必要があるので一同に集まりご挨拶出来るのは効率的でありありがたいです。
- ・ 訪問したことのある学校でも、初めてお会いする先生が多かったので、訪問では出会えない先生のお話がきけた！
- ・ 初めての参加でしたが、先生方と直接お話ができ、学校の就職実績資料をいただき情報を入手することができました。
- ・ 弊社としては何度か参加させていただいておりますが、私自身は初めての情報交換会の参加でした。限られた時間ではありましたが、雰囲気を知ることができ、先生方と直接話ができる貴重な機会でした。
- ・ 先生との意見交換
- ・ 5分間は短く、慌ただしかったです。
- ・ 学校の方と直接話す機会を得られたため
- ・ 新しい学校の先生と話しをすることができた
- ・ 就職に対して前向きな高校を知ることができた。

【エリア版】

- ・ 各高校の現状を聞くことができた。
- ・ 各教育機関と現状確認ができた為
- ・ 初めてご挨拶した教育機関があった。
- ・ 採用担当者と最新情報を交換できた
- ・ 参加企業数の割に教育機関数が少ない
- ・ 学校関係者と初めてお会いできた方がいました
- ・ 学校担当者様から直接学生の動向を伺えた為
- ・ 2025採用及び2026採用について情報共有ができたため
- ・ 各学校機関様の生の意見を確認することが出来た為、非常に参考となりました。
- ・ 普段交流が少ない市原エリアの学校の先生と話しができる貴重な機会だったため
- ・ 各学校を訪問するとかなり稼働がかかるのですが、一度に沢山の方とご挨拶できてとても有意義でした！
- ・ 25卒学生の動向をお伺いできたり、まだ就職活動を継続されている学校様への取組のご紹介をできた点で良かったです。

* 概要

- ・千葉経済大学との共同開発プログラムとして、学生ヘインターンシップの提供、企業の認知度向上・活性化を目的として実施
- ・大学・企業・事務局参加の【オンライン事前ガイダンス4/26】では、インターンシップでの就業体験の意義や学生の到達目標について意識共有を行った。
- ・今年度は初の【実習先企業への質問会5/25】を千葉経済大学にて実施。
- ・学生ひとりにつき2社（各2日間）、本人希望およびキャリアセンターの意向を受けた企業にて、8月・9月でインターンシップを実施した
- ・実習後、学生は振返り集合研修と「報告会準備研修（㈱マイナビ提供）」を実施した後、【インターンシップ報告会11/9】行った。

* 参加企業：11社

株式会社稲毛自動車教習所、株式会社サンリツ、株式会社シルバーとつぷ、株式会社新栄、新雪運輸 株式会社、株式会社トヨタレンタリース千葉、株式会社ナレッジシード、広島建設 株式会社、社会福祉法人 豊立会、松本ESテック株式会社、ユアサモビリティサービス株式会社

* インターンシップ実習受入期間：8/17～9/15（夏休み期間）

- * 参加学生数：インターンシップ授業受講人数24名（内訳：3年生19名、2年生5名）
インターンシップ参加学生数延べ48名（参考：昨年度の履修学生は96名）

* インターンシップ報告会 11/9（土）10：00～12：30

- ・11社分11グループの発表を実施。1グループ7分の発表後、該当企業の担当者が評価コメントを発表した。
- ・Googleフォームを使用し、各グループの感想を入力。最終的に最優秀グループを投票にて決定した。
- ・参加企業：11社11名

* 企業の魅力を考える会 オンライン振返り 11/22（金）14：00～16：00

- ・下地先生・参加企業との感想・反省点などについて。
Zoomのブレイクアウトルームにてグループワークを実施した。
- ・参加企業より、学生の本音を知ることが出来、非常に学びが多かったとの意見多数あり。
- ・参加企業：8社8名

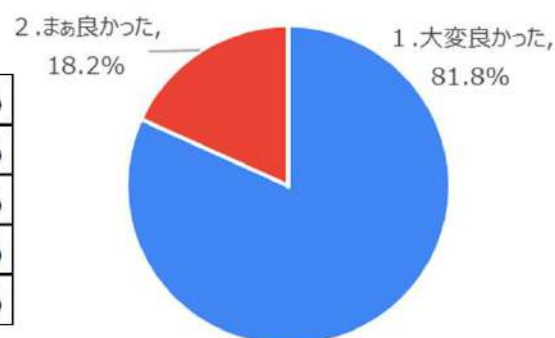
◆まずは飛び込め！企業の魅力を考える会

参加企業アンケート結果

アンケート回答数 11社（回収率100%）

Q1.本企画に参加した感想をお聞かせください。

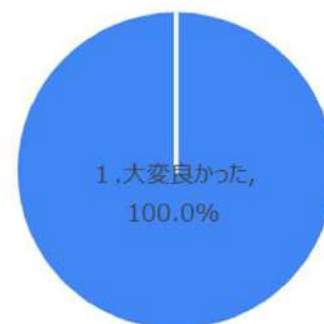
1.大変良かった	9	81.8%
2.まあ良かった	2	18.2%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.あまり良くなかった	0	0.0%
5.全く良くなかった	0	0.0%



- ・あまり有名でない弊社の事業に興味を持って聞いてくれました。
- ・学生が来るということで営業所内が元気になるように感じます。
- ・若い人の考え方や業界についての興味など幅広く知ることができた
- ・インターンシップ生受入の準備などで担当社員は「何を」「どう」伝えるか、伝わるのか？など、日常の業務とは違った視点から自身の業務を振り返りながら計画し、考えることができました。
- ・実習生はどなたも積極的に、また真面目に取り組む姿勢が見られ非常に好感を持ってました。また、店舗担当者（店長など）とのやりとりを見る中でいまの若い方たちの着眼点などの気づきもあり参考になりました。
- ・質問会では学生からの質問が複数あり、学生がどのような視点で就職先を選択しているのか、どのような点で迷っているのかが分かり、非常に参考になった。インターンシップの受け入れに関しては、実習生が目的を持って真剣に取り組んでいるのがこちらにも伝わり、職員もそれに応えようと真摯に対応しており、結果的に職場の活性化やご利用者への対応にも良い影響を与えていたように感じる。
- ・いつもありがとうございます。まずはアンケートの回答・送付が送れ申し訳ございませんでした。当社は大きな会社ではなくインターンシップの受け入れという点でもこのような機会を経て少しずつ定着してきているような状況です。今までは関戸や私という役員が学生の対応に当たることが多かったですが、今回から社員をメインに学生への対応を計画してみました。結果的には学生も非常に熱心に参加してくれた様子があり良かったと感じております。今後はより多くの社員が関われるように計画していきたいと考えております。

Q2.参加にあたっての説明、運営に関してはいかがでしたか？

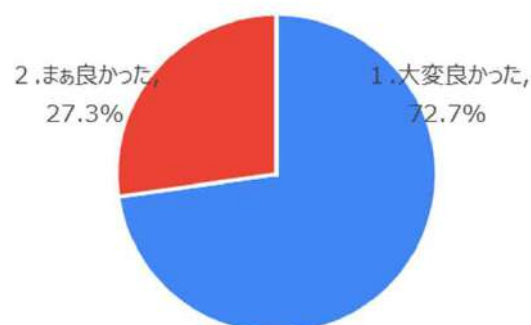
1.大変良かった	11	100.0%
2.まあ良かった	0	0.0%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.あまり良くなかった	0	0.0%
5.全く良くなかった	0	0.0%



- ・ご尽力いただき、ありがとうございました。
- ・最後まで問題なく運営することができたため
- ・滞りなく、学生さんとの連絡もスムーズにできました。
- ・いつも滞りなく丁寧なご説明をいただいているため不足は感じておりません。
- ・忙しい中、調整をいただき無事に学生とコンタクトを取ることが出来ました。
- ・毎年ブラッシュアップされていて、今回は質問会などの企画もありとてもよかった
- ・学校側との連携も取れており、分からない部分や想定外の出来事などはメールや電話等での確認・相談もできたおかげで、非常にスムーズに受け入れを実施できた。

Q3.学生のインターンシップ成果報告会は、いかがでしたか？

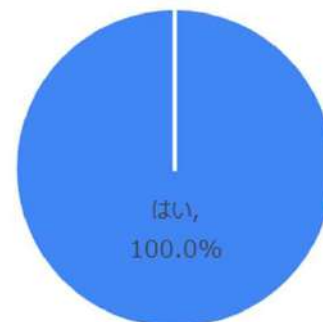
1.大変良かった	8	72.7%
2.まあ良かった	3	27.3%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.あまり良くなかった	0	0.0%
5.全く良くなかった	0	0.0%



- ・ 学生一人一人の個性が出ていて微笑んでみておりました。
- ・ 毎年のことですが、欠かせない企画であり多くの気付きがあります。
- ・ 惜しくも優勝は逃しましたが、とてもいい発表でした。今後のインターンではプレゼンの仕方も取り入れようかと思います。
- ・ 温度差はありますが、皆さんそれぞれがインターンシップで「得たもの」「考えた事」「伝えたいこと」をまとめて発表していました。もっと発表の練習をする時間があればよいのではないかと感じました。

Q4.来年度同様の企画があった場合、参加したいですか？

はい	11	100.0%
いいえ	0	0.0%



- ・ 人事担当者だけでなく現場の従業員にも多くの学びがある
- ・ 地域の学生に貢献する為、弊社の広報の為に参加させていただきます。
- ・ もう少し参加意欲の高い学生さんであれば、受け入れてもいいかと思えます。
- ・ 自社のPRや社内活性化、学校との繋がり、インターンシッププログラムの見直しなど、様々な利点があるため
- ・ 現時点ではございません。次回以降参加する場合は、明光義塾部門と、新しく開設しました福祉部門、別々に受け入れをするか、数日あるならその中で両方を回れるようにするかなど考えて参加させていただきます。

Q5.教育機関連携企画に関するご意見ご要望などご記入ください。

- ・ より多くの地域の大学様と連携していきたいと思えます。
- ・ 非常にありがたい企画だと感じております。よろしく願いいたします。
- ・ 引き続き、高校、専門学校もご企画ください。また、何か情報があれば共有いただけるとありがたいです。
- ・ インターンシップの受け入れや学生と交流ができる機会をいただけるなど、学校側と調整を図っていただけるので非常に有難く、とても有意義な企画だと感じる。



* 概要

淑徳大学 千葉キャリア支援室との共催で、前半は就活に役立つセミナー（キャリアアンカー）、後半は県内企業の自社PR機会の提供を行った。

前半のセミナーでは、初の試みとして、ダイヤモンドランキングとキャリアアンカーを用いて、企業と学生が交流するグループワークを実施した。企業の採用担当者と学生とがそれぞれの価値観について発表し合い、リラックスした雰囲気の中、対等に話が出来たと、企業からも学生からも好評だった。

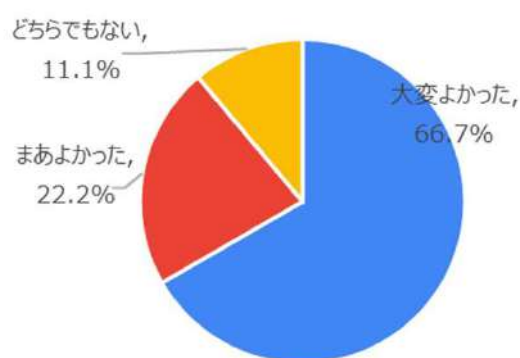
・参加学生：前半／学生11名 後半／学生9名

・参加企業：4社5名

株式会社サンリツ、株式会社千葉メガネ、社会福祉法人豊立会、株式会社舞浜倶楽部
（※リクルーター養成ゼミOGOB企業より募集を行い決定。）

Q1.今日の授業はいかがでしたか？

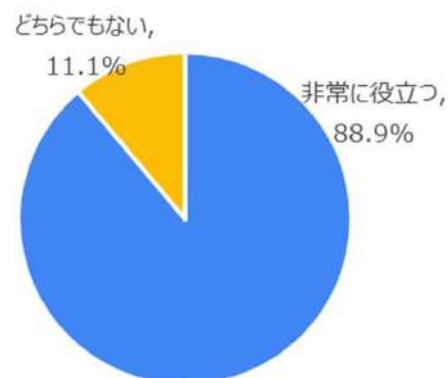
コメントより抜粋



- ・10月に入り、不安や焦りがたくさんありましたが、心が軽くなりました。
- ・企業の方と会うのは大体かしこまった場だったので、リラックスして話ができ良かった。
- ・就活支援セミナーということで、自己理解のアップ、企業の自社PRについて知ることができました。とても分かりやすい説明で、企業を決めるきっかけになりました。
- ・就職のリアルについて知ることが出来たと感じた為。自分の自己分析に繋がったと思ったから。

Q2.セミナー講演はいかがでしたか？就職活動やキャリアについて考える際に役立ちそうですか？

- ・自分が大切に思っていることが具体的に文字として表すことができ自己理解につながったと思うからです。
- ・私自身、就職に対する軸というものをを見つけられずにいたのですが、今回グループワークをすることで、自分がどういった価値を重視しているのかを知ることが出来たからです。
- ・キャリアアンカーなるものがあることを知ることができた。まだ自分がどのような仕事をしたいのかという条件を絞りきれいなかったので、これを参考に絞っていこうと思った。ディスカッションを通して他の人はどのような考え方、視点を持っているのかを知ることができたので今後生かしていこうと思った。



Q5.全体を通じて、気になったことなど、なんでも大丈夫です！感想をお聞かせください。



- ・参加人数が少なく、不安でいっぱいだったが来てよかったと心から感じた。企業さんは正直怖いイメージがあったがみなさんと話して安心した
- ・自己理解度アップ講座では、自分はどんな価値観を大切にしているのか確認することができました。また、企業の方ともお話をさせていただき、自分では気づかなかった視点を知ることができ貴重な時間になりました。また企業説明の方では、福祉、介護業界や一般企業の話聞くことで、企業を決める参考になりました。

* 概要

- 敬愛大学 経済学部 彌島教授と連携をし、キャリア授業内にて、企業担当者と学生とで1グループ4～6名(うち企業担当者1～2名ずつ)に分かれ、企業は自然体の学生との接点を持ち、学生への自社PR機会を得られることを目的とし、学生は社会人の意見からより現実的な課題解決策を模索した。若手社員のコミュニケーションスキル向上の場としても活用いただいた。

前期：6クラス24コマ 履修登録数29～45名

後期：5クラス11コマ 履修登録数 8～34名



※実施場所：敬愛大学 稲毛キャンパス 各教室

前期

4/25～7/12 全23回

◆設定テーマ：就職、インターンシップ

◆参加企業：14社（プロジェクト登録企業からは以下の9社）

株式会社ティーエスケー、株式会社山口プレスセンター、松本 E S テック株式会社、
株式会社美光商会、株式会社千葉メガネ、株式会社シルバーとつづ、株式会社NBSロジソル、
株式会社サンリツ、株式会社ナレッジシード

◆実施状況

日程	実践的キャリア演習Ⅰ-aクラス				実践的キャリア演習Ⅰ-cクラス				実践的キャリア演習Ⅰ-bクラス				延べ人数	平均
	4/25(木)	5/23(木)	6/6(木)	6/20(木)	4/25(木)	5/23(木)	6/6(木)	6/20(木)	4/26(金)	5/24(金)	6/7(金)	6/21(金)		
参加企業数	4社	5社	4社	3社	3社	3社	5社	4社	2社	2社	4社	3社		
社会人人数	10名	6名	9名	7名	6名	3名	7名	6名	3名	2名	6名	4名		
参加学生数	28名	24名	38名	31名	27名	33名	42名	33名	27名	30名	27名	26名		
日程	プレインターンシップ-aクラス				プレインターンシップ-bクラス				プレインターンシップ-cクラス				延べ人数	平均
	5/8(水)	5/22(水)	6/19(水)	7/10(水)	5/8(水)	5/22(水)	6/19(水)	7/10(水)	5/10(金)	5/24(金)	6/21(金)	7/12(金)		
参加企業数	6社	4社	4社	4社	1社	2社	1社	1社	1社	4社	3社	2社	75社	3社
社会人人数	13名	11名	9名	9名	2名	4名	1名	1名	1名	4名	4名	2名	130名	5社
参加学生数	32名	33名	32名	27名	32名	34名	33名	33名	27名	30名	31名	37名	747名	31社

◆参加企業アンケート：満足度90.9%

後期

10/24～1/16 全11回

◆設定テーマ：社会課題の解決

◆参加企業：14社（プロジェクト登録企業より以下の10社）

株式会社ティーエスケー、株式会社山口プレスセンター、松本 E S テック株式会社、
株式会社シルバーとつづ、株式会社NBSロジソル、株式会社ストラクス、株式会社ナレッジシード、
株式会社イシド、アイコミュニケーションズ株式会社、株式会社稲毛自動車教習所

◆実施状況

日程	実践的キャリア演習Ⅱ				キャリアデベロップメント				ポストインターンシップ			延べ人数	平均
	後期A				後期E				後期B	後期C	後期D		
	10/31(木)	11/14(木)	12/5(木)	1/16(火)	10/24(木)	11/7(木)	11/28(木)	12/12(木)	12/4(水)	12/4(水)	12/6(金)		
参加企業数	3社	4社	5社	10社	5社	5社	5社	7社	11社	10社	3社	68社	6社
社会人人数	3名	4名	4名	7名	5名	5名	3名	5名	8名	8名	2名	54名	5名
参加学生数	4名	5名	3名	5名	17名	25名	24名	25名	20名	21名	15名	164名	15名

◆参加企業アンケート：満足度100%

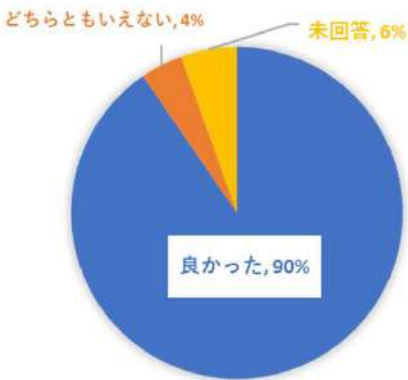
- * 概要
- ・高等学校の先生方が進路指導に関する情報交換や勉強会などを行う、「千葉県高等学校教育研究会進路指導部会・研究協議会」において、「中小企業を知る」というテーマで、企業3社に自社PRプレゼン及び若手紹介をして頂いた。企画提供としては5回目。
 - ・パネルディスカッションを実施。前半は司会の横山先生より、若手社員に向け「就職した感想、やりがいについて」「会社への要望」「自身が成長したと感じるところ」などの質問がされた。後半は会場内より質問を受け付けた。
 - ・実施後の先生方からのアンケート集計は「良かった90.0%」と高評価をいただきました。

実施日： 2025年1月31日（金）
内 容： パネルディスカッション「中小企業を知る」
場 所： 千葉市生涯学習センター 大ホール
対象者： 千葉県高等学校教育研究会進路指導部会・研究協議会の参加者
参加者数： 134名（先生112名、企業15社22名）
パネラー企業： 3社6名（株ダイニッセイ、（株）千葉パワーテクノ、（株）美光商会
※いずれもリクルーター養成ゼミ受講企業
見学企業数： 12社12名（申込：16社18名）

参加者アンケートより

■ パネルディスカッション「中小企業を知る」は良かったと思いますか？

良かった	90.4%
どちらともいえない	4.1%
悪かった	0.0%
未回答	5.5%



【「良かった」を選択】

- ・入社後の様子、変化が知れて、とても良かった。
本校でも卒業生の講演をするので参考になりました。
- ・企業のベテラン・若手の方から直接の声を聞く機会も少ないので貴重な時間でした。
特に若手が思っていることは現在の高校生が考えていることに近いと思うので参考にさせていただきます。
- ・各企業とも、若手社員とその上司の方の事前打ち合わせを緻密なものにすると、展開がスムーズになると思います。
- ・若い労働人口を大切にしていかなければならない時代だからこそ、地場産業、地域を支える中小企業に高卒就職希望者を薦めていくPRをもっともってほしい。数十年後、内房・外房を中心に人口減少から限界集落が増えていくので貴重な若い世代を他県に渡さない工夫が必要だと痛感しました。
- ・社会人になった卒業生の本音や企業担当者からの話は、今後の就職指導に活かしていきたいと思います。
- ・卒業生が社会人となって成長している姿を（他校ですが）見られて、力が湧いてきます。

【「どちらともいえない」を選択】

- ・就職希望者が本校は少数のため



* 概要

- ・敬愛大学 キャリアセンターと学内企業説明会実施時に連携をはかった。
- ・実施について：同大学において、10/21～11/1の期間、計10回企画
- ・リクルーター養成ゼミ参加企業より1社、プロジェクト登録企業より4社 計5社が参加

19.橋渡し支援

概要

* 概要

- ・県内外の大学へ向けて、プロジェクト登録企業の求人情報の共有と学内セミナー希望企業の情報提供。

【橋渡し支援①】

- ・例年一定数発生する就職未決定者（現4年生）へ、急な内定辞退、新たな採用ニーズ、未充足等で採用活動を継続している企業の情報を取りまとめて提供する支援策
- ・提供情報は会社名、業種、ホームページURL等の基本情報に加え、自社の魅力ポイント・募集職種・人数・選考方法など。取りまとめた情報は、県内外大学へメール配信した。

【橋渡し支援②】

- ・学内合説などの参加を希望している企業の情報を取りまとめて、プロジェクトでやり取りしている県内外大学に提供

※実施：令和7年2月

※企業アンケート回答数：41社

- ・支援①「まだ募集中」と回答：33社（80.5%）うち、大学への情報提供を希望した企業：33社
- ・支援②「希望する」と回答：38社（92.7%）

20.HATARAKU de ちば

概要

* 概要

- ・リクルーター養成ゼミに参加した企業を中心に、学生・生徒向けの自社PR動画・インターンシップ招致動画を掲載。28社31本
- ・以下の教育機関連携プログラムにおいて、学生・生徒（792名）に向けて、視聴促進の案内を配布
アクセス数：348件

- まずは飛び込め！企業の魅力を考える会（インターシップ） 千葉経済大学：学生24名
- 企業の魅力発表会： 学生・生徒460名
- 自社PR発信セミナー：学生117名
- 自社PR発表会：学生191名

<https://chiba-saiyoryoku.jp/hataraku/>



21.インターンシップ受け入れ

概要

* 概要

- ・プロジェクトとして毎年実施しているインターンシップ学生の受け入れを、例年通り実施した。
- ・10日間のカリキュラムとして、募集を募ったが、今年度に関しては希望した学生の都合もあり5日間の受け入れとなった。
- ・主なカリキュラムとして、各セミナーの準備・運営・参加、事後処理に取り組んでもらった。
- ・取組課題として、「学生目線で受けたキャリアカリキュラムというテーマで、学生ならではの視点、提案をまとめてもらった。
- ・11/12に実施されたインターンシップ報告会へ参加

【受入インターンシップ生】 敬愛大学 経済学部 経営学科 3年（1名）
経済学部 経済学科 3年（2名）

【実施期間】 令和6年 8月26日（月）～8月30日（金）
5日間 9：00～16：00 計30時間

【スケジュールとカリキュラム】

実習日	項目	実習内容	備考（場所など）
1日目	初日ガイダンス	・千葉県商工会議所連合会・概要説明 ・商工会議所連合会メンバーご紹介 ・千葉県採用力向上サポートプロジェクト 事業理解 等	想定日：8/26(月)
2日目	ワーク①～③ 説明 (研修に関連した業務時間外に取り組んでいただきます)	①学生目線で受けたキャリア関連カリキュラムのレポート ②求人サイトなどから、事業の告知先のリストアップ（DB作成） ③事業チラシのドラフト作成（企業の魅力発表会・合同企業説明会）	8/27(火)
3日目	研修事前準備／ワーク	・受付簿作成 ・会場レイアウト作成 ・名札準備 ・掲示物確認 ・使用資料のコピー 等 ※タ方：会場設営お手伝いの可能性あり	8/28(水)
4日目	研修アテンド業務 会場：千葉商工会議所 (若手社員のためのスキルアップラボ)	・会場設営補助/受付 ・研修見学	8/29(木)
5日目	研修事後処理／ワーク	・参加状況の入力 ・研修事前準備、事後処理を通じての気づき	8/30(金)

【若手社員のためのスキルアップラボ受講時の学生からの感想(一部抜粋)】

- ・ニックネームで呼び合うという発想が斬新で面白かった。ニックネームを使うことで受講生同士の距離が縮まりやすくなる効果があるのではないかと感じた。
- ・ブレインストーミングやマインドマップなども大学の授業でなじみのある言葉だった。
- ・水平思考クイズやペーパータワーワークなど楽しみながら参加することができた。
- ・いろんな会社がある中、職種ごとに異なる課題があることが知ることができ勉強になった。ブレインストーミングで人ごとにやりたいことの価値観を知れてよかった。
- ・各職場、仕事のリアルな動きが見られてすごく勉強になった。今までやっていたキャリアの授業は無駄じゃないと感じた。

22.連携会議

概要

* 概要

行政機関（千葉県・千葉労働局）、県内教育機関（千葉大学・敬愛大学・神田外語大学・千葉経済大学・千葉県高等学校進路指導部会）、金融機関（千葉銀行・京葉銀行・千葉興業銀行・千葉信用金庫）千葉県商工会連合会、商工会議所（千葉・柏）を構成メンバーとして、プロジェクトの周知や、その取り組み内容を共有。各々の立ち位置からのご意見を頂戴し、事業の企画設計に反映。

【実施】

・2024年5月 【書面開催】
内容：プロジェクトプログラム紹介、周知依頼

・2025年3月17日（月） 14：00～16：00 【対面開催】
場所：千葉商工会議所 14F 第2ホール
内容：各プログラムの参加・運営状況の実施事業報告、プロジェクトに対する意見交換

23.周知チラシご紹介

■採用力向上セミナー（1DAY）市原
ハイブリット開催 会場、オンライン

令和6年度 採用力向上セミナー

対象：採用担当・経営者向け

指を制するものは採用を利用する？

採用広報力強化セミナー



手引きが活用できなくなったとお困りの企業のみならず、
 採用広報手段が多様化しており、どのように活用すべきか、そのコツは？
 最新の情報を集めた採用広報の活用方法についてお伝えします！
 求職者層位の環境を踏まえ、採用広報を見直すチャンスです！



テーマ①

講師紹介

株式会社サードインパクト

代表取締役 **澤田 敏雄氏**

大手人材総合サービス企業において、在籍期間企業内人材育成の企画・実行。専任のキャリア支援事業に専従。その後、キャリア支援専門員として転職。各企業の大学やキャリア支援プログラムの企画・運営・評価。現在、新卒学生就職率の調査・企画立案・評価。現在、中小企業向けに「卒業生就職率向上プログラム」の企画・実施。新規求人募集、関係先において、施設コンタクトリングや採用力向上に関するセミナー多数開催。

日時

2024年6月18日(火)

15:00~17:00（受付14:30～）

※会場希望知リモード参加の優待あり

会場

・市原市産業支援センター
(千葉県市原市2期)

〒476-0001 千葉県市原市中央1-1-1 市原市庁舎5階501号室

ハイブリッド開催

※本セミナーはZOOMでも視聴可能となります。ZOOMへの参加費は別途ご用意ください。
 ※詳細情報、お問い合わせはこちらへ ▶ お問い合わせ先：事務局 佐藤 由美子氏 TEL: 0436-22-4305 メール: souzomasho@cci.or.jp https://www.i-cci.or.jp/

お問い合わせ

市原商工会議所 中小企業相談所（電話）
TEL: 0436-22-4305 メール: souzomasho@cci.or.jp https://www.i-cci.or.jp/

参加無料

お申込



〒476-0001 千葉県市原市中央1-1-1 市原市庁舎5階501号室

採用力向上セミナー 他会場のご案内

6/7(金) 14:00~16:00 小千代町会館2F 6/11(水) 13:16~16:30 千葉県立大館第3 6/14(土) 13:30~16:30 船橋工芸会館 9/13(土) 14:00~16:00 三井東宝文化会館	自社の若手採用ブランディング発見! Z世代の定着を支えるコーピングの考え方 モチベーションシフトから考える一採用・定着・育成 定着力を上げるのに効果的なツール・スキルアップとリカレント教育(後)
---	--

※以上はとも会場貸主・活動料決定次第、プロフィール掲載にてお知らせいたします。ぜひHP上プロダクトへの登録をお願いいたします。

採用力向上 サポートプロジェクト

市原市・市原地区・市原商工会議所・市原市立大・市原市立高・市原市立中・市原市立小・市原市立幼稚園・市原市立保育園・市原市立児童館・市原市立図書館・市原市立公民館・市原市立体育館・市原市立プール・市原市立公園・市原市立スポーツセンター・市原市立市民会館・市原市立音楽堂・市原市立劇場・市原市立ホール・市原市立コンサートホール・市原市立美術館・市原市立博物館・市原市立資料館・市原市立図書館・市原市立公民館・市原市立体育館・市原市立プール・市原市立公園・市原市立スポーツセンター・市原市立市民会館・市原市立音楽堂・市原市立劇場・市原市立ホール・市原市立コンサートホール・市原市立美術館・市原市立博物館・市原市立資料館

ホームページより参加企業名、教育機関連携などプロジェクトの取り組みをもご覧いただけます▶▶▶ <https://chiba-seioryoku.jp/>

共催：市原商工会議所 千葉県立大雇用推進委員会 千葉県労働政策研究会



ホームページより参加企業名、教育機関連携などプロジェクトの取り組みをもご覧いただけます▶▶▶ <https://chiba-seioryoku.jp/>

共催：市原商工会議所 千葉県立大雇用推進委員会 千葉県労働政策研究会



■就職情報交換会（高等学校向け）

参加無料 中小企業人材採用・魅力発信サポート事業（千葉県補助事業）令和6年度

高等学校 進学指導担当の先生方へ

県内企業との就職情報交換会

千葉県商工会連合会と県立大学・短期大学が連携し、県内の各専攻科の就職活動支援の一環として県内企業を招き出します。また、希望する企業に直接応募したい学生も、希望の職種や業種について、面接などの機会を通じて企業と接点を持つことができます。

この企画は、先生方が感じている学校生のリアルな状況と企業に接点を持つことにより実現しています。

日程	時間	会場	申込締切
6/21(金)	9:00~12:00 (予定)	千葉商工会議所 第1ホール 千葉市中央区中央2-1 千葉市交通インフラビル2号館14階 [千葉駅より 徒歩10分・モリウエール(旧東武ビル) 徒歩3分]	6/4(水)
<新企画>エリア展 市原エリアを中心とした高校・大学・専門学校にお集まり頂く予定です。			
10/11(金)	10:00~17:00	市原市民会館 大会議室 市原市志津1-1-1 [JR内房線 市原駅より徒歩1分] [バス あり]	9/25(木)

■申し込みについて 申込フォームにてお申込みください。企業名・職名欄へご記入をお願いします。
 プリントアウト後、ユーエス・エーネット(〒470-0001 愛知県豊田市中区栄町1番地)まで郵送してください。
 〒470-0001 愛知県豊田市中区栄町1番地 ユーエス・エーネット(〒470-0001 愛知県豊田市中区栄町1番地)まで郵送してください。

※印刷後の用紙についてはお問い合わせ下さい

就職情報交換会の実施・参加に関して

1. 効率的な情報収集を図るため入替制にて実施予定です。
2. 参加に際しては、会場参加・書面参加の2希望を伺っております。
3. お申込後、参加ガイドをメールにて送信いたします。
学校情報シートのご記入、ご提出をお願いしております。
4. 参加の企業情報については、随定次第別添ご案内いたします。

お申込

下記の2次エントリーコード、もしくはURLからお申込ください。

※スマートフォンをお持ちの方へ
お申し込みの際は、下記URLへ
ページ移動をお試しください。
(お名前欄・学校名・参加者
氏名・電話番号等) メール
アドレス：参加者宛に、参加方法、(持ち物等) 連絡先です。

～企業×教育機関 連携プロジェクトのご案内～

2023年度は企業と教育機関が連携した取り組みを実施し、1年間の取り組みの成果を発表すると共に今後の方向性について、今後一歩進んで、企業と教育機関の連携をさらに推進していくことが目的です。

その中で「協賛企業×プロジェクト」にて、企業と教育機関が連携し、教育機関の学生に対して、企業の実情やニーズ、将来の展望などを伝えるとともに、企業と教育機関の連携を促進することを目的としています。

企業と教育機関が連携し、企業の実情やニーズを伝えるとともに、企業と教育機関の連携を促進することを目的としています。

お問合せ先

ご不明な点がございましたらお問い合わせ下さい

一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
中・小企業人材採用サポートグループ 中村・有根 敬・吉村

☎ 043-222-8170 email: chiba-10@cfoci.or.jp

ホームページは弊社企業の実績、取組情報などプロジェクトに関するお知らせがあります。

▶▶▶ 詳細はこちら ▶▶▶

千葉県商工会議所連合会
中・小企業人材採用サポートグループ

共催 千葉県商工会議所連合会 千葉県商工会連合会

■採用力向上セミナー（1DAY）千葉
ハイブリット開催 会場、オンライン

令和6年度 採用力向上セミナー
対象：経営者・管理職・採用担当者

人材定着力アップ！ リスキリングと リカレント教育とは

近年、注目を浴びている「**リスキリング**」「**リカレント教育**」。

それぞれ「社会のスキル」・「知識のアップデート」・「個人による生涯学習」を意味する言葉ですが、

これらの「**社会人の学習経験**」を会社の**仕組み**に取り入れることが、

会社の競争力強化や社員の定着率を向上させる力があることもご存じでしょうか。

日々の業務で手一杯・忙しなかた業務改善について考える余裕もない……と
お悩みの皆さんにもご満足いただける。

業務改善・**社員の定着率強化**につながるヒントをお届けする内容となっております。

講師紹介

株式会社 人事推進社
代表取締役 坂本 謙一郎氏

1971年愛知県春日井市生まれ。上野大学経済学部卒。早稲田大学大学院経済学博士。1994年上野大学経済学部教授。2001年上野大学経済学部教授。2003年上野大学経済学部教授。2005年上野大学経済学部教授。2007年上野大学経済学部教授。2009年上野大学経済学部教授。2011年上野大学経済学部教授。2013年上野大学経済学部教授。2015年上野大学経済学部教授。2017年上野大学経済学部教授。2019年上野大学経済学部教授。2021年上野大学経済学部教授。2023年上野大学経済学部教授。2025年上野大学経済学部教授。

日 時 **2024年9月13日 金**
14:00~16:00（受付13:30~）

参加無料

会場 **・千葉県商工会議所
（千葉県中央グランドビル2号館14階 14階2ホール）**
千葉県中央グランドビル1
（千葉県中央グランドビル1）
・オンライン（ZOOM）

お申込

お問い合わせ **千葉県採用力向上サポートプロジェクト**
電話：043-222-8170 メール：chiba-100@ccai.or.jp

お申込

ホームページは参加企業の専、教育関係機関などプロジェクトの
ホームページに掲載いたします。http://chiba-100/ccai-saiyoku.jp
会 員：千葉県商工会議所 千葉県中央グランドビル 千葉県商工会議所
協 力：千葉県商工会議所

■就職情報交換会（大学・専修学校向け）

参加無料

中小企業人材採用・魅力発信サポート事業（千葉県補助事業）令和6年度

大宮・海城学校 キャリア教育・就職支援担当者へ

県内企業との就職情報交換会



千葉県商工労働組合会・千葉県商工会連合会では、大宮・海城学校のキャリア教育を促進するとともに、
県内企業の就職情報や経営者との直接情報交換会を実施いたします。貴校と企業との関係の強化が第一に図られること、
多くの企業の採用情報を知ることができる予定です。参加、ご観覧いただけますようお願い申し上げます。

日程	時間	会場	申込締切
7/2(火)	13:00~17:00 (予定)	津田沼・モリシアホール (モリシアオフィス4F) 多目的ホール 習志野市津田沼1-16-1【JR津田沼駅南口より 徒歩4分】	6/14(金)
<新企画>エリア商 市商エリアを中心とした大宮・市商・専修学校に企業より頂く予定です。			
10/11(金)	13:00~17:00 (予定)	市原市市民会館 大会議室 市原市池上1-1 【JR内房線 市原駅西口 バス有 徒歩5分】	9/25(火)

■参加費について：参加費は無料となりますが、当日の昼食は参加費に含まれません。当日の昼食は、参加費として別途お支払いをお願いいたします。また、当日の交通費は、参加費として別途お支払いをお願いいたします。また、当日の交通費は、参加費として別途お支払いをお願いいたします。

詳細なお申込についてはお問い合わせ下さい

就職情報交換会の実施・参加に関して

1. 効率的な情報収集を図るために参加制にて実施予定です。
2. 参加に際しては、会場参加・書面参加の希望を伺っております。
3. お申込後、参加日がメールにて送付いたします。
学校情報シートのご記入、ご提出をお願いしております。
4. 参加の企業情報については、確定次第別添うご案内いたします。

お申込



https://bit.ly/3wZ1Xh1

～企業と教育機関 連携プロジェクトのご案内～

2023年度は千葉県教育委員会と連携して、県内各分野の企業、教育機関、地域の関係者による「連携プロジェクト」を実施しております。その一環として、貴校のキャリア教育を促進するとともに、県内企業の就職情報や経営者との直接情報交換会を実施いたします。貴校と企業との関係の強化が第一に図られること、多くの企業の採用情報を知ることができる予定です。参加、ご観覧いただけます。

お問合せ先

ご不明な点などお気軽にお問い合わせ下さい

一般社団法人 千葉県商工会連合会
中小企業人材採用サポートセンター 沼根 幸村
☎ 043-222-8170 mail: chiba10@cfnet.or.jp



ホームページより申し込み受付、お電話受付など
お気軽にお問い合わせください

▶▶▶ 申し込みはこちら ▶▶▶
市商エリアプロジェクト

共催 千葉県商工会連合会 千葉県商工会連合会



一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
中小企業人材採用サポートグループ
〒260-0013

千葉市中央区中央2丁目3番16号
千葉センタースクエアビル7階703号室
TEL：043-222-8170 FAX：043-222-8171